京城日報

（年中無休刊）

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
電話番號長六千九〇三番 振替京城三〇三番

七月二十五日夕刊（朝刊併せて八頁）

帝國聯盟出席者
地位手腕あるものを銓衡

佛國馬耳塞港を出發し歸港の途に就ける西園寺侯一行中の奈良陸軍中將は十月華盛頓に於て開かるべき國際聯盟第一回の會議に我政府を代表して列席す可く尙右會議に列席す可き他の代表は目下其筋にて物色中なるが陸軍省よりは上原大將海軍省よりは嶋村海軍々令部長列席すべし該國際聯盟第一回の會議には支那、朝鮮問題等に就き何國より如何なる議案を提出するやも測られず又巴里講和會議に於て我講和委員の努力に依る効果を更に意義あらしめざるべからず從つて右全權には相當地位手腕ある者を銓衡任命するに至る可し尙ほオムスク政府承認の場合駐露大使として擬せらる可しとの說ある加藤恒忠氏も亦西園寺侯と共に歸朝しつゝあり（東京特電）

條約交附と猶豫期

對墺講和條約は今回全部交附濟となりたるが墺國は右回答期間として十五日の猶豫を與へられたり（巴里特電）

チ、ス新政府組織

チエツク、スロヴァック共和國にては今回新政府組織され社會革命黨のツパル氏首相となりたり（倫敦電報）

紐育財界漸繁

紐育七月廿一日發廿三日日本銀行著電＝著しく昇降せるコール、マネーもその後一段落を告げ六パーセント內外なるも間々七パーセントあり三箇月定期貸六パーセント商業手形取引靜穩なるも漸次不振狀態を脫し需要供給共に增加しつゝあり株式市場は區々にして取引高相應あるも一般反動安の商狀なり取引所は暑中並に取引多額のため事務者の便を計り同日休業の事となれり社債券の發行は利廻り六パーセント乃至六半パーセント見當にして引續き現はる瑞西公債十箇年期限利率五半パーセントにて三億弗當市場發行の事となり多分二十四日九六、四分の一と定め賣出すべし（東京特電）

鐵道員盟休落著

滿洲方面に於ける鐵道從業員の同盟罷業は二十日圓滿解決を見たるより烏蘇里鐵道は豫定の如く列車の運轉を開始せり（浦鹽電報）

龔氏正式總理か

支那後繼內閣は昨今行惱みの狀態なるが今日の形勢にては特別の故障發生せざる限り龔心湛氏正式總理たる可し（北京特電）

廣東日貨排斥終熄

其筋著＝廣東の日貨排斥運動は官憲の嚴重取締に依り全く終熄するに至れり（北京特電）

吉林軍詰責と總統令
高士賓中將免職＝各將校嚴罰

北京政府は寬城子事件に關し張巡閱使郭吉林省長の報告に基づき吉林軍を詰責することに決し右に就ての大總統令廿二日發せられたり同令は事件に關係せる各將校を嚴罰に處し高士賓中將は免職して査問し孟恩遠氏は任を受け鮑貴卿氏には速かに吉林督軍として赴任す可きを命ぜり（北京電報）

北京政府に談判
寬城子日支兵衝突事件

寬城子日支兵衝突事件に關しては未だ外務省に情報達せざる由なるが同省にては森田吉林領事赤塚奉天總領事をして事件の原因經過を調查せしめつゝあり一方我軍事當局と吉林軍事關係當局との間に應急策を講ずる事としたるが右は寬城子長春を中心として一萬餘の支那兵を現狀の儘駐屯せしむるに於ては再び日支兵衝突の虞なしとせず斯ては秩序維持上大害あるを以て廿一日必要の支那兵の外は全部之を遠隔の地に移し紛爭事件を愼重審查するに協議纏り同時に之が實行に著手せり尙外務省にては孟張兩軍の確執は滿洲方面に於ける我國の利害と密接なる關係あるを以て北京政府に對し嚴重なる警告を發せるは事實なるが兎も角同事件に就ては支那中央官憲も大いに遺憾としつゝあり外務省にては委曲調查終了の上眞の證據を提げて北京政府に談判を開始す可しと

長春方面鎭靜

我當局にては寬城子日支兵衝突事件に就き別項の如く目下著々調查しつゝあり立花關東軍司令官は濱面軍參謀長を現場に急行せしめたるが一方長春方面の形勢非なるを以て既電の如く同方面に兵員を增派せり右增派兵は各兵科より混成一大隊を編成し長坂少將統率せるが其後の情報に據れば同方面は支那兵退却し目下鎭靜に歸せり（東京特電）

高師長意氣昂る

既電の如く奉吉兩軍は愈々廿三日午後五時范家屯及び大屯方面に於て砲火を交へたるが勝敗未だ決せざる模樣なり奉天軍は砲兵の勢力薄弱なる爲め高師長は勝敗の數既に決せるものと見做し意氣揚々たるもの、如く且つ其兵力の集中せざる間に逸早く奉天軍を擊破す可き方略の下に軍を督しつゝあり（奉天特電）

中華銀公司案通運

國務會議にて二十二日梁士詒氏等の計畫せる中華銀公司案通過せるが該公司案は支那各銀行に依り組織さるる一大シンジケートにして鐵道投資の目的なりと（北京電報）

は辯明して曰く政府が右の如きの說は無根なては到底實行困難なるべく從つて右交涉成立せりとの風說は何等かの誤報ならん（東京特電）

倫敦銀塊昂騰

七月十八日モンタギウ商會銀通報對支及び對米爲替確乎なるため銀の價格は著しく騰貴せり先物取引に對する打步は八分の一に減ぜられたり取引相當活潑にして氣配手堅し（倫敦電報）

英米爲替低落

英米爲替は棉花穀物穀類その他の手形出廻り多き上各種國際借貸手形加はりたるため引き續き下落十七日には參著四、二六弗に下りたるも稍引き返し目下四、三四弗佛國爲替七、二四法なり（紐育電報）

蘭貢米
輸入誤報
船舶提供代償

帝國政府は英國政府に對し同國が蘭貢米を英本國に輸送する船舶を我國より提供し右代償として相當數量の蘭貢米を我が國に振向けんことを交涉せりとの坊間の流說に就き農商務省某大官

西伯利（四）
參謀本部第一部長 武藤信義氏談
聯合軍出動前に於ける情況

是れを見た政治團の欣喜は一方ならず大いに勢付きて直ちに擧兵の決心を固め東淸鐵道長官にして極東の事情に精通し圓滿の士を以て聞えたるホルワットを主腦と定め茲に是れが進捗を圖つた併し哈爾賓に於て事を擧げたならば後日支那政府の抗議に對して面倒な事が起らぬとも限らぬといつて相應の場所を他に見出す事も出來ずといふので事を擧ぐる場所の選定に一方ならず

頭腦を惱

ました折から六月の下旬より七月上旬に亘つて聯合軍殊に日本軍隊が浦鹽に上陸するといふ報に接した政治團即ちホルワットの一團は直ちにニコリスクを以て事を擧ぐる地と定め七月八日の午後哈爾賓を發してニコリスクに向つた際て國境を越ゆるやチエック、スロヴァアクの一部は既に浦鹽に上陸し北方なる過激派に對して攻勢を執りニコリスクに迄進んで居つた此チエック、スロヴァツク軍の北進に依つてコルチヤツクも共に前進するに至つたがチエツク、スロヴァアク軍はコルチヤツクと共に

前進する事

を欲しなかつた折からホルワットの一團は來つたがチエック、スロヴァツクは此一團さへもニコリスクに入る事を拒絕した此時浦鹽に於てはデルベルが政府を宣言してゐたので是れに望みを囑してゐた各國領事團も直ちにホルワットの入來に對して抗議を開始したそこでホルワットは已むなくグロデコフに於て新政府組織を宣言し浦鹽に於ける各國領事團の諒解を待つと共に一方チエック、スロヴァック軍と協同動作を請願したが是れとても容易に承諾すべくも思はれなかつた八月の初旬も過ぎて中旬に入るや待ち焦れたる日東健兒は續々として浦鹽に上陸した而してホルワットの一團と

能く連絡を

執つて各國領事團は縷々說く處があつた爲めに偶デルベル政府に對して聊か望み無きを自覺してゐたる領事團も遂に是れが爲めに意志を飜しデルベル政府をして解散せしむると共にホルワットの新政府を承認することゝなつた茲に於て二箇月前グロデコフに潛み密かに領事團の諒解を待つてゐたホルワットは愈々デルベル政府に代つて統治する事が出來るといふ運びに至つた（東京支局）

殘留部隊出征

第五師團殘留部隊は近く西伯利方面に出征する事となり鈴木留守師團長は廿四日急命に接し參謀長同伴東上夫より日光田母澤御用邸に伺候す可し（下關特電）

東拓外債成立
紐育にて二千萬圓發行

米國資本家と交涉中なりし東拓社債は交涉成立し有利なる條件にて紐育市場に一千萬弗の社債を發行する事となり既にナショナル、シティー、バンクとの間に假り契約の締結を見るに至れるより東拓にては廿二日政府に對し右認可申請を爲せり（東京特電）

日本銀行帳尻

二十三日の日本銀行帳尻は左の如し（東京電報）

	千圓
發行高	九三九、二〇〇
正貨準備	七二一、六〇〇
銀行貸出	九六、五〇〇
貸出高	三九四、六〇〇

深川正米下押

二十四日深川正米の無貨輸送發表の影響を受け五十錢方下落せり（東京電報）

全鮮稻作好況（三）
東拓京城支店調查

元山地方 咸南高原郡のみは例年の通り客月下旬より本月上旬に入りて挿秧を終了せるが前年に比し稻苗の腐蝕せるもの稍多數なりし爲豫定の植付面積より若干減少の無巳を見たる次第なるが各地方共一般に移植期に於て連日曇天打續き氣溫又從て低下せるを以て活著後の生育に一頓挫を來し一時頗る悲觀の狀態なりしも幸にして其後漸次氣溫の昇騰を示せるのみならず用水又比較的潤澤なりしと水旱及病虫の害を被らざりし爲め概して順調の生育を見るに至りたるを以て目下の所にては先づ前年に比し殆んど遜色なき出來榮への見込（平年作に比し約二割方豐作）と稱するを得べしと思惟さるゝ狀況なり

京城地方 本月五日迄に全部移植を了し爾來天候順當にして發育旺盛なり偶々過般の漢江の出水に依り京城附近並高川郡高陽郡坡州郡等各地にあれども差したる損害なし被害地は二三割の減收を免れ難きも今後天候適順なりせば平年に比し一割以上の增收見込にして昨年に比し何れも遜色なきことゝ思惟せらる（完）

陸軍定期異動
發表延期か

年中行事の一たる陸軍定期異動は每年七月二十四、五兩日を以て發表の事に內定し居れるも今年は今に至るも其發表を見ず陸軍省人事局よりも何等の內牒をも發し居らざる點より推測すれば本年の定期異動は或は外を以て相當の期間延期さるるに非ずやと推定さるる點なきにあらず何となれば陸軍の定期異動たるや頗る大規模のものにして外間より想像するが如き簡單のものに非ず本省人事局に於ては常に考查に考查を加へ愼重綿密なる態度を以て人員の配置異動を決行するものにて例年定期異動發表の一箇月以前位よりは局員一同殆ど不眠不休にて秘密裡に之が調查に從事し大抵各要部への內牒も其頃を以て發する次第にて却々一朝一夕に行ひ得るものに非ず然れば今年の定期異動に關しては前述の如く今に何等の內牒なきところより見れば今年の異動は或は尙發表までに時日を要するにあらずやと某將官は語れり

辭令

今回左の通り辭令あり

朝鮮總督府檢事 長尾戒三
陞敍高等官三等（十六日附）
同 遞信書記 伊佐清義
任朝鮮總督府遞信事務官補
敍高等官七等
同 遞信技師 酒井三郎太
陞敍高等官四等
任朝鮮總督府遞信技師 園中友太郎
敍高等官六等（十八日附）
同遞信事務官補 伊佐清義
依願免本官（十九日附）
同遞信事務官補 伊佐清義
三級俸下賜
同 遞信技師 酒井三郎太
五級俸下賜
同 遞信技師 園中友太郎
七級俸下賜（十八日附）

朝鮮產米增加方法（九）
既往に於ける產米の改良增殖成績

販路の擴張 從來朝鮮より輸移出する米及び籾に對しては從價五分の輸移出税を課し又內地に於ては每百斤一圓の移入税を課し來れるが朝鮮米販路擴張の目的を以て是等移輸出入税は撤廢（朝鮮に於ける輸移出税の廢止は大正元年四月內地に於ける移入税の廢止は大正二年七月）せられたり又從來の朝鮮米は乾燥不良夾雜物多多なるが爲め內地取引市場に於ける受渡の代用米として用うるが如きは到底不可能のことに屬したりしが其の品質漸く改善せらるゝに至り大正元年以來代用米として使用せらるゝこととなり爲に鮮米の內地に於ける取引は大いに圓滑なるに至れり

地主に對する督勵 農事の改良就中米作改良の實績を擧ぐるに地主の努力に俟つ所甚だ多きを以て地主の督勵に最も意を用ゐたる結果內地人地主の如き概ね或は採種畓を設け或は小作人に對し肥料又は米穀調製用具等の貸與を爲し或は優良なるものに對しては若干の小作料を減ずる等前述せる各改良事項の實行に努む而して特に品種改良、乾燥調製の改良の如き是等地主に依りて改良の進捗せられたること甚大にして今日所謂農場なるもの、特に優良なりと認められ居るは要するに這般の事情を明かにするものなり朝鮮人地主中にも亦近時此の風向漸く顯著ならむとす

產米消費の節約 朝鮮に於ける米の一人當り消費量は極めて少量なるを以て農家の經濟向上するに從ひ漸次消費の增加すべきは明かなり然るに幸にして朝鮮は田の面積畓の面積に比し約二倍を占むるを以て粟其の他雜穀の生產增殖を圖ると共に甘藷、馬鈴薯の栽培を獎勵し以て農家の食料品を豐にし獨り米のみならず大豆、小麥等の如き廣く販賣に適するもの、消費を節約することに努めつゝあり

餘論 既往に於ける產米改良增殖の成績は前述せる如く極めて顯著なりとす而して右成績の原因たる堤堰の修築水利組合等に依る土地改良事業も與つて之が力ありと雖も就中其の最も主要なるものは優良品種の普及及び之に伴ふ耕種法の改良なりとす大正七年に於る優良品種普及反別は約七十萬町步にして之に基づく反當り收量の增加四斗六升を乘ずれば其增收高は實に三百萬石を超ゆるものとす然れども將來斯の如き增收の趨勢を持續し得べきや否やは大いに疑問なき能はず蓋し優良品種は用水比較的潤澤なる畓にあらざれば良好なる成績を得難きに依り優良品種の栽培面積が既に現在に於て水利の充分なる畓の面積三十二萬餘町步の二倍に達せる狀況に徵すれば向後優良品種の普及に依りて既往に於けるが如き成績を擧ぐるは至難の業なりと認めざるを得ざればなり從つて將來に於る產米の增加は畓面積の擴張、灌漑水利の改善及び肥料の施用を主とする耕種法の改良に依るべき者と認む（完）

重石鑛不振

重石鑛業は近來米國輸出の杜絕と共に極端の不振狀態を呈しその一月より七月上半期末に至る輸出額の如き三十三萬圓に過ぎず前年の四分の一強に留まり居れり殊に七月上旬の如きは僅々四千圓臺なるが聞く所によれば鮮重石の需要は目下內地のみに留まり良品にして漸く一千二百圓を超ゆるに過ぎず然も生產費は勞銀の昂騰に連れて一千五百圓を要するため礦業者は出來る丈け損失を招かざる樣切り詰めんか反つて今後不利なる立場に陷る世界的需要の起り市價の昂進を見ざる限り斯業の衰滅は自然に來るべしと

東亞新株景況
プレミアム二十圓臺

二十三日より募株を取扱ひつゝある東亞煙草會社新株の景況は鮮銀、殖銀共株熱旺盛の際なると同社の資質堅確なるを呼び二十五日正午までに三十六萬株を算し二十六日の締切までには三四萬株の申込を見るべくプレミアムは內地に於ては必ずしも振はざるもの、如く何れの社にても今後一割五分を維續し得るや否やも疑はしと云ふ向きもあり目下の所二十圓より二十四五圓のもの五割強を占め十圓臺四割強三十圓臺は極めて少なく模様なりと

朝郵運賃引上

朝鮮郵船會社にては二十五日より南鮮尼ケ崎互光商會の各社船穀類百石につき運賃十圓を引上げたるはつき穩衡上同日より阪神釜山間十圓を引上げ百圓と改定せり

土調委員會

總督府にては二十五日午前九時より第一會議室に於て高等土地調查委員會を開催し各委員參集土地調查事務に就き疑議したり

講習會開會式

臨時小學校教員養成所卒業者講習會は京城中學校講堂に於て臨時教員養成所卒業者講習會は京城高等普通學校講堂に於て何れも二十五日午前八時より開會式を擧行したるが講習出席希望者數は前者は六十七名、後者は五十一名なりと

練習所卒業式

遞信練習所にては二十四日午前九時より第三十四期巡查練習生卒業式を擧行したるが總監部よりは兒島總長代理として時永保安課長臨席せり因に今期の卒業生は十九名なりと

秘露將校來朝

目下來朝中の秘露國陸軍騎兵大佐エンリツク、エフ、バレテロス氏は軍隊官衙學見學の爲め朝鮮滿洲經由支那地方を旅行する由なるが八月初旬頃入城すべしと

上埜代議士訪府

政友會代議士上埜安太郎氏は朝鮮視察の爲め入京中なるが二十五日午前十時山縣政務總監を訪問し數刻會談後退出せり

人事消息

▲伊藤四郎氏（朝鮮電氣興業支配人）二十五日朝退城
▲水野吉太郎氏（辯護士）二十五日朝大邱へ
▲工藤總務課長 岡山歸省中結婚新夫人攜伴廿七八日頃歸任すべしと
▲安藤運輸課長 本社よりの召集に依り二十六日夜行汽車にて出發大連に赴く由往復一週日の豫定

八面鋒

◆米國上院は講和外交問題を黨爭の具となし共和黨頗る吹く
◆素より例の維遜苛今更之を眞面目に考ふるも大人氣なき位
◆爲痴君の宣言は日本は大帝國の建設者として獨の步跡を追ふと大きく出で又鍋君は若し米國が支那の分割に參加し支那國民を奴隸たらしめざる可らざる時來らんか或は支那領土保全に關する米支條約が破られんとせば吾人は挑戰すと云ふ
◆然らば先づ爲君に聞かん世界に國を爲すもの自國の安全と其大ならん事を望まぬものなし幾何ありや吾人敢て問はん
◆米國は何故に布哇を併合し更に比島を領し、玖馬を保護國とし遂に西洋諸國に對して甚だしき干涉を試むや其理由が聞き度
◆日本丈けが安全を期し發展するの不可と云ふか理窟通ぜず
◆鍋君は米國が支那の分割に參加し國民を奴隸とするを不好と云へるが何處の國が支那を分割せんとするか未だ耳にせず
◆支那領土保全の爲日本は獨逸と戰へり鍋君獨り力むの要無
◆或は幾等か日本從に反對在りと考へたるか知らねど御苦勞様
◆暑氣酷しき爲か御所神經系統のバランスを失はずんば幸
◆此間獨り空中樓閣を思ふは支那の先生兩君の議論が命の綱
◆次第に惡疫流行の時節となる泥棒を捕へて繩を綯はぬ要心
◆虎疫既に馬關に來ると聞く先上海也とは何時も同地は鬼門

株式會社滿洲商業銀行 第拾七期決算報告
貸借對照表

資產ノ部

拂込未濟資本金	[illegible]
諸貸出金	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
仕拂承諾見返	[illegible]
預ケ金	[illegible]
繰替金	[illegible]
諸公債證書	[illegible]
社債券	[illegible]
株券	[illegible]
土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
抵當流込物件	[illegible]
支店建築費	[illegible]
未經過再割引料	[illegible]
現金有高	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部

資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
諸預リ金	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
仕拂承諾	[illegible]
借入金	[illegible]
再割引手形	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂利息	[illegible]
未經過割引料	[illegible]
給付補塡準備金	[illegible]
本支店未達勘定	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分
當期純益金拾萬貳千六百貳拾參圓拾壹錢也之ヲ處分スルコト左ノ如シ
法定準備金 五千圓也
別段積立金 五萬圓也
行員退職慰勞資金 [illegible]千圓也
役員賞與金 貳千圓也
株主配當金（年壹割貳分ノ割） 參萬四千參百四拾圓也
後期繰越金 貳千貳百八拾參圓拾壹錢也
右之通候也
大正八年七月
株式會社滿洲商業銀行

林木商 城山組 下關市岬之町 電話長二〇九番 振替下關五五一番

確實は弊店の生命にして信條なれば取引御安心を乞ふ

カナエパッキング會社代理
京城南大門通二丁目
合資會社南方商店
電話長一六八九 一七五五
振替 一九三四

瓦斯管
洋鐵鋼材料
バルブ工具品類
鑛山用品
一般工業用品
商報掛一報次第送呈

自動車
開校以來第一番の本校卒業生は運轉手技師販賣員となりて收入莫大なり其他技師科設計科及校外生募集甲種運轉手養成二箇月集則送外に無線電信科製圖科校外生募集
東京自動車學校
東京市京橋區
大阪市北區 大阪自動車學校
福岡市中島町 福岡自動車講習所

京城電氣會社特約製販賣
コールタール
龍山漢江通り八 電話四九番
金物商 島田忠作商店

▼萬年筆の名はパインに依りて愈高し▲
發賣元 京城太平通り 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

綠出	八圓八十錢
綠出	六圓八十錢
短軸	四圓九十錢
事務用	三圓八十錢
學生號	二圓八十錢
事務用	一圓九十五錢
新製品吸入式	五圓八十錢

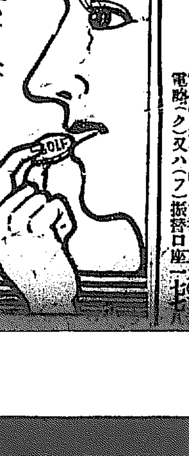
▼鮮滿を風靡するパイン萬年筆の權威

取引特約店 東京玉塚榮次郎商店 大阪松井伊助商店
有價證券 現物賣買
長電 三十番
京城吉野町一丁目 古閑豊記商店

優等清酒

釀造元 福岡縣三井郡山川村 富安本店
發賣元 京城永樂町二丁目 富安支店 電話四一二三九 振替口座四三九

化粧品商各位
米國パーモリブ會社製品化粧品各種及パーモリブ石鹸を陳列し本日限り午前十時より午後五時迄京城朝鮮ホテルに於る當地化粧品商各位の枉駕縱覽を歡迎致候
大正八年七月廿六日
米國パーモリブ製造會社
代理者 ゼームス、エッチ、ベヤー



忘れたような食後にゴルフ
定價 二十五錢 五十錢 一圓三十錢
ゴルフはダカヂアスターゼを主藥とせる美味の消化劑にして如何なる胃腸病にも驚くべき效能あり
東京室町 泰昌製藥株式會社 振替口座東京二七五七七

印刷機械、國產及舶來石版石附屬インキ、農蠶具、雨傘、竹細工、シテ紐、國旗及附屬品、棕梠製品各種新荷著
京城府本町三丁目
藤富國太郎商店
電話長三〇八番 電略（ク）又ハ（フ） 振替口座一一九〇

梵鐘の試し撞き（二十五日曹谿寺に於て）

大艦巨砲主義

我日本も今後は益々

民間造船所にも下命

近く戰艦長門陸奧兩艦の進水更に巡洋戰艦赤城天城の起工準備尚土佐加賀兩艦の起工

大正十二年度完備すべき我八六艦隊の主力たるべき新戰艦陸奧は來る十月中旬愈々橫須賀工廠

第一船臺 に於て其の進水式を擧行さるべく同時に未起工の巡洋戰艦天城は其の船臺跡に起工さるべく既に同工廠に建造準備命令交附されたるが又吳工廠造船渠內に起工中なる陸奧姉妹戰艦長門も引續き十一月中に間斷進水の運びとなるべく其後には天城の姉妹巡洋戰艦

赤城の起 工を見るべく是亦既に建造準備命令發達され前記兩戰艦は大戰の結果材料及び艦型變更等の事情より共に其竣成期遲延せるが而も何れも九年度末迄には就役の運びとなるべく共に日本海軍嚆矢約四萬噸主砲十六吋砲十二門の大威力を發揮し殆んど巨砲大艦主義の理想化されたるものなりと聞くが新起工の巡洋戰艦

天城赤城 の二艦も共に歐洲大戰の敎訓に基づき其の速力の如きも三十節（現新銳艦爲級四隻は二十七節）以上の新記錄を印すべき大計畫なり尚如上海軍直營工廠の新大艦建造と同時に我海軍は長門、陸奧の姉妹未起工大戰艦加賀、土佐の二戰艦を民間造船所の製艦力發揮に資すべく曩に伊勢、日向の兩戰艦建造に成功せる

神戸川崎 造船所長崎三菱造船所の二者に前者は加賀後者は土佐を何れも建造準備命令を交附せるが兩者は既に現船臺の擴張工事に着手しつゝ有りと云ふ此れ等は我海軍創設以來新記錄にして兩艦は共に伊勢、日向級より尚大型且最新式戰艦にして其速力の如き是亦前者二隻の

二十三節 以上五萬馬力以上のものなれば我民間造船所は此の海軍省の勇斷に依りて世界に誇るべき一資料を得たる次第なるが兩者は工廠の二巡洋戰艦と起工を前後して是亦其の竣工を見る運びとなるべしと

十二師團の臨時招魂祭

參列者は十萬人以上の豫想

第十二師團の戰死病沒者七百名の臨時招魂祭は三十一日小倉に來月二日は福岡に同五日は大分にて大井師團長祭主となり盛大に擧行することに決定せるが經費一萬圓を軍隊側にて支出し祭典は戰友たる現役兵に依りて營せられ靈前にて勇壯なる武術試合あり參列者は各地共十萬以上に上る豫定なり盛は第十二師團未曾有の盛儀なるべし（下關）

晴著の袖に

過去の涙を拂つて

內相の新夫人

床次內相と結婚せる恭子夫人の事につき同縣の某氏は語る

恭子さん は實際佳人薄命の言葉通りの誠に御氣の毒な方です、流石に水谷川家は近衞家と云ふ由緒正しき名門の流れ丈けに恭子さんは氣品の備はつた淑な才媛で學校中の成績も好く明治卅九年の春三月畏くも

皇后陛下 の御弟君である九條良叙氏を婿養子として迎へられた時など御兩親は非常の喜びでしたが好事魔多しとやら良叙氏の御身持の事から意外にも大正四年三月御離緣となりました約十年の久しい間からの緣も果敢なく切れて恭子さんは他所目にも

お傷しい 事でしたが元來は勝氣な方ですから御兩親方世捨人の心持になつて唯生花のみ稽古し專念して居られましたが御輪も夫れに今度は思ひも寄らぬ良緣が成立したので御兩親もよほど御喜びでせう

ダヌンツイオ氏は十四日で東京へ

發動機二十臺飛行機七臺の準備

目的は羅馬東京間の商路開設

羅馬來電＝有名なる詩家飛行家ガブリエル・ダヌンツイオ氏は有名なる中古の旅行家マルコ・ポーロの行程を經過し羅馬より東京に飛行せんとし目下最後の準備中なるが氏は既に發動機二十臺、飛行機七臺、途中詰替用の石油を送り出したり出發後十四日中には東京に到着せん心算にて歸路も同じ途を取るべしと言ふ氏が飛行の目的は羅馬東京間の直接商路開設の可能なるを證明せんとするに在りて其の經過する道程は小亞細亞印度東京支那日本なり（東京）

獨逸入國の一番船

久原、三井、鈴木の競爭

講和調印と同時に流石に陸續きであるだけ隣接の各國人は物珍らしさうに獨逸に陸續と入國するも無論戰後の軍事、商業或は工業など視察の目的で一方

海上から も各國人が爭うて獨逸各港に入港する若宮警備船長は之れに就いて語る『各聯合各國の船が入港を許可されたと云ふことは一週間許り前に電報が來た米國は眞先に貨物を搭載して先日出發したと云ふ英國や佛蘭西なぞは一晝夜もかゝれば直に到達するのであるから

一番乘は 確に英佛何れかと思ふて居るが未だ確報がない日本なぞも休戰となると同時に各船舶業者が一番乘りを計畫して居つたが未だ入國の許可がなかつたので從つて取引の交渉も出來ず各會社は社員を獨逸の國境に派遣して入國を爭うて居つたから多分

最早船を 出す準備が出來た事と思ふがまだ屆け出はない歐洲航路は郵船と商船の二社ではあるが競爭の結果久原、三井、鈴木の三會社が先陣をやる噂でもう準備なども出來た事と思ふ搭載品は食糧品である事は言を俟たない』（東京）

記念鐘

鑄型を出た

美事な出來榮

撞初めは今秋

大和町曹溪寺の記念鐘は既報の如く二十日鑄造の儀を執行したるが該記念鐘は豫期以上の成功を以て見事なる大梵鐘を鑄上げ得たるを以て本日午後二時頃試し撞きを行ひたるが諸聽にも申分なく同寺側も鑄造師も共に

滿足の意 を表し居れり該記念鐘の銘は小田原最乘寺の任職新井石禪師之を草し書は中樞院副議長鄭丙朝氏の筆に成りたるものにして別に寄附者として李王家、長谷川總督、山縣政務總監、古海前警務總長、鍾□憲氏其他內鮮官民名士を始め檀信徒多數の氏名を彫刻しあり外觀音響共に記念鐘の名に恥ぢざる

出來榮え なり尚同寺に於ては境內觀音堂裏手の高臺に鐘樓を新築すべく目下寄附募集中なるが多分今秋迄には新築落成すべく其上に該記念鐘の撞初めを行ふべく其音響は優に四里四方に達すべしと云ふ

大田と郵便電信

大田郵便局に於ける六月中取扱ひたる郵便貯金及び小包[illegible]三千七百五圓なるが之れを昨年の同期中の受入高九萬七千三百八十二圓十二錢に比すれば四萬[illegible]に於ては之と反對に受入十四口拂戻し十五口の增加を示せるが其金額の減少せるは元來振替貯[illegible]年より增加したる結果銀行の資金活躍し本店への廻金なかりしに依りたるものなりと云ふが更[illegible]錢に比し六千五百八十一圓十八錢を同拂渡高三萬一千四百九圓九十五錢に昨年同月中の二萬八千四百二十八圓二十三錢を比すれば[illegible]拂戻高一萬三千一百四十五圓七十一錢に昨年同月中の二萬一千百圓五十一錢一厘を比すれば二千百四十五圓十九錢九厘[illegible]

悲壯を極めし我戰死者の火葬

炎々たる焔は北滿の夜を照らし鬼哭啾々腸を斷つ

日擊者吉澤朝鮮ホテル事務員談

寛城子に於ける日支兵の衝突を仔細に目擊し廿四日歸城せる朝鮮ホテルの吉澤事務員は語る『今回の日支兵衝突事件に就ては種々噂されて居るが中には是れを以て奉天軍が我兵と吉林兵の間に波瀾を惹起せしめんと企て巧に吉林軍の

幹部を買收 して（以下）苦肉の策を弄した結果遂に今回の慘事を生んだ譯であると云つて非常に憤慨して居る者がある私は事件突發と同時に早速軍用自動車で寛城子の露國兵營に收容された我軍の死傷者を訪れて見たが室內に二列に寢かされてあつた死傷者のみで

約數十名に 達し戰傷で室外に居た者を合すれば全部で八十名に達して居た中には支那兵の爲め虐殺に遭つた者も少くなく住田中尉の如きは頭部のみにても八箇所の銃劍があつた是を見ても彼が殺め用意して居た事が明かである翌廿一日の午前六時私は

大和ホテル の露臺に登つて見ると我兵に憤懣を加へた吉林兵百餘の露營天幕は前夜の中にすつかり片付けられ此時は既に人つ子一人居なかつた彼の死傷者は三名と云ふ者があるが殘骸が無いから或は一名の死傷者も出さなかつたらうとも云はれて居る廿一日の夜の事であつた城內に誰云ふとなく

火藥庫に火 を放つたと云ふ噂が起つたので直樣自動車で飛び出して見ると今しも我戰死者廿名を高粱畑の中で荼毘に附しつゝある處であつた忠勇なる我戰死者を燒く焔は炎々として北滿の夜を照し護衞の銃劍に反映する樣悲壯を極め鬼哭啾々誰一人として淚に咽ばない者はなかつた』

工兵隊の架橋演習

今朝八時より開始

場所は西氷庫の下流

既報の如く龍山工兵隊にては二十五日午前八時より中隊全員出動し漢江西氷庫下流を假設地點と見做し架橋演習を開始したるが取敢ず基礎敎育の運用より始め漸次部隊敎練に移り既定材料に因る縱列架橋は勿論進んでは舟筏等の各種應急材料を用ゆる應用架橋を演習する豫定にて本日は專ら舟漕を行ひ盛んに活動中なれば大江の淸流に時ならぬ雲の架け橋にも似たらむ大橋の影を橫たふるも玆一兩日の中にあるべし

獨逸大使館の相場

約四十二萬圓

在日本獨逸財產管理令で處分すべき東京麴町區永田町の獨逸大使館に就て留守居の者が瑞西公使の命を受け館の價格を調查中であつたが此程漸く出來上がつたので十八日東京府知事宛に申告した右に依れば家屋は二階建の本館を始め附屬家全部を併せて十八棟其建坪千四百八十六坪七合五勺で時價相場四十一萬九千四百五十二圓を稱へ外に動產として獨逸國所有の大使館備へ付けの物例へば椅子テーブル、織氈其他で一萬八千六十八圓八十錢の價格となる尚前大使レックス伯を始め當時の參事官書記官以下役員の個人財產が一萬四百四十圓ある由

金剛山に行けぬは殘念

山岳會來る

慶應義塾山岳部旅行隊一行廿四名は二十四日入城京城旅館に滯在し二十五日は昌慶苑、博物館、パコダ公園、美術品製作所京城日報社等を歷訪した隊の幹事富永氏は語る『田中敎授外二人は大連で一行と一緒になります本年は旅程の都合で金剛山を踏破する事の出來ないのは殘念です今明日京城市中を見學して平壤から滿洲を經て支那に入り山東濟南方面で跋涉をやる筈です』二十五日は夕方から京城三田會有志が一行を朝鮮ホテル內ローズガーデンに招待して晚餐會を催す由

虎列拉彙報

邦人患者續出 二十三日在上海入倉防疫官發電に依れば同日又日本人コレラ新患者一名發生す累計十二名なり尚一家中にて發病後一兩日にて死亡したる日本人二名あり此屆出病名は何れも急性腸加答兒なれども恐らくコレラ病ならむ又聞く所によれば他にも屆出なき日本人患者ある由なり

軍艦を襲ふ 上海碇泊中の帝國軍艦淀乘組員に二十三日疑似コレラ一名發生す日本人患者累計十三名內死亡七全治三

特別處置なし 二十四日在上海入倉防疫官の報告によれば同日日本人新患者二名發生死亡一累計十五名內死亡九名支那人側に『ラムリ』濃厚益々猖獗を極む未だ防疫上何等特別の處置なし

快活な微笑を泛べて

京城中學校並に臨時敎員養成所生徒は愈々暑中休暇に入つたので豫ての計畫通り元山で水泳練習を試むべく廿五日午前七時五分南大門驛發列車で出發した引率者の柴崎校長は曰く『總數百二名內職員六名です元山は旭町丸金旅館に投宿の豫定短い間ですが充分身體を鍛つて來ます』と百餘の京中健兒は戒能敎頭主從父兄多數見送りの裡に快活らしい微笑を其頰に浮かべて居た。

漢江を彩る妓生の舟遊び

米の暴騰も戰後の不景氣風も此處ばかりは別世界の花柳の巷は繁盛謂ふばかりなく騷ぎの噂も日支兵の衝突も何處吹くと聞流してたんまり懷の暖かい連中が仲よく手を携へて烈日の汗を流す大舟遊會有樂漢江の淸流も今日ばかりは紅や黃の色に流れける投てゝ茶洞大正檢券にては券內の妓生約二百五十名を先頭に樓主仲居連二百餘名其他關係のお客や關係の者を合せて總勢一千餘名の大連にて龍山管內の遊船全部を借切り今朝九時より大擧して漢江中流に乘出したるが舟には彩旌を飾り旗を翳し賑やかなる鳴物騷々しい樂器にて打囃し謠ひさゞめく有樣には漢江の龍神も嘸や瞳を覺した事ならん近頃思ひ切つた毛色の變つた舟遊會といふ可し

理想的の蟲干

重寶な衣紋竹

梅雨が晴れますと今迄著て居た物も亦箪笥に納つて置いた衣裳類も室內で乾燥させる必要があります、昔から土用干と云つて

天氣の 定まつた暑熱の日を選ぶ習慣があります、毛織物は大抵土用前に最も多く蟲が付きますから蟲干も少し早めにする必要があります、蟲干には從來室內に細引を引渡して衣裳類を干すのが、普通ですがそれですと場所を取つて數ある衣裳を一緒に干す譯に行きません依て長さ三尺五寸の

竿竹を 眞ん中から切斷し一方に丸棒を挿込み、箝め脫しの出來る樣にし兩竿を紐で繋いだ物の中央左右各曲尺三寸（即ち距離六寸）の處へ紐をつけます、斯うして作つた衣紋竿ですと幾枚干しても場所を取らず襟が崩れず袖丈もちやんとして至極理想的に行きます毛織物は直接日光に當てゝも構ひませんが襟垢のところは揮發油で洗ひ、一度乾かしたものは今一度

濡手拭 を絞つて其上に敷きアイロンをかけ更に少くも一二時間室內で乾かして箪笥に收めます、箪笥にはナフタリンか樟腦でもナフタリンの粉末でも宜しいが只今地の縫ひの入つた衣裳類は樟腦だと色が燒ける恐れがあります、ナフタリンは衣裳の上に撒布しても構ひません、から上等著は斯うした上に金巾で包み更に新聞紙に包んで藏めると大丈夫です

顛覆す

長春行列車　火夫一名即死

四日夜七時四十五分奉天發廿五日朝六時長春著列車が同日午前一時半双廟子驛附近進行の際轍機不完全の爲め機關車及客車二輛顚覆し火夫一名即死機關手及び同助手各一名輕傷を負ひたるが乘客には死傷無かりき復舊には約四時間を要すと（長春特電）

人見氏へ花瓶

總督府鐵道局長其他より前局長人見次郎氏へ送別として贈呈すべき記念品は今回李王職美術品製作所に調製に係る美麗なる銀製花瓶一對を以て充つることとなりたるが近く好便を以て在東京同氏の許に託送する由

武德會の稽古

龍山武德會にては去る二十一日より元町一丁目興國寺橫手にて土用稽古を開始し每朝五時より七八十名の會員及び町內の有志集まり熱心に暑中稽古を爲し居れり

消防水泳練習

京城消防組合常備消防係りに於ては八月一日より同七日迄每日午前十一時より午後三時迄漢江鐵橋附近に於て例年の通り消防員の水泳練習を行ふべく而して右期間の練習終了後別に日を定めて競爭練習を行ふべしと

◎總督府給仕小使採用　總督府にては給仕及び小使を採用する由但し年齡は給仕は十四五歲、小使は二十歲以上四十歲以下志願者は履歷書携帶總督府受付に出頭すべしと

前獨帝病む

アメロンゲン來電＝前獨帝は病氣に罹り醫師は終夜詰め切り居れり（倫敦電報）

運動界

高商庭球團 八月九日入城

東京高等商業學校庭球團は滿鮮遠征を企て廿三日神戸出發廿六日大連著大連に於て滿鐵軍及び大連各庭球團と戰ひ大石橋、營口、鞍山、蘇家屯、撫順、長春、五龍背、安東を見學し八月九日午前七時廿五分南大門著の豫定なりと猶大連よりは三井物產の伊達、石川兩社員同伴入城する由京城にては朝鮮體育協會の主催にて全京城軍と決戰をなす筈

漢陽軍著釜

京城より遠征し來れる漢陽軍は廿五日拂曉五時四十分元氣旺盛にて著釜、各野球團幹部に迎へられ直ちに自動車にて商工俱樂部に休憩せるが午後五時より漢陽軍對釜山軍との對抗戰開始さる可し尚來る廿九日には慶應野球團著釜の筈にて今より熾んなる爭覇戰行はる可しと多大の興味を以て期待されつゝあり（釜山特電）

安東選手遠征

來る八月一日奉天に於て滿洲庭球大會開催に付安東よりも選手を送るべく目下協議中なるが多分三組を送る事となるべし（安東縣）

◎米國製化粧品陳列　米國一流の化粧品製造會社パーモリブ會社代表者は過日來城し取引開拓の目的を以て同社製の見本を廿六日午前十時より同日午後五時迄朝鮮ホテル內に陳列し一般化粧品商多數の縱覽を歡迎して代表者自ら說明の任に當る由

本日溫度

（廿四日午後二時）華氏九十二度（本社編輯局）

災害防止の發明品

災害防止の發明品に就いて夏季の家庭に必要なものを記しませう飲むと云ふ出來ない惡水中の細菌を滅殺して淸水とする藥が二通りありますその

甲劑 は過滿俺酸加里一五明礬四九、〇を混じたもの又乙劑は白礬土四九、五食鹽土九〇、〇、單寧酸一、〇、鹽酸九、〇を混じたものです、普通の井水を殺菌消毒するには水一斗に付き先づ甲劑五瓦を入れ攪拌するのです、すると水は

赤色 を呈しますが赤い水となつたらば今度は乙劑二、五瓦を入れて混和しますとうすむと水は全く脫色し無色となります、斯うして十分許り置けば汚物は器底に沈澱して水は良好な飲料水となります

灯

▲京城公會堂の新築工事は前梢の鉛物價暴騰で人夫缺乏に多少は禍されたらしいが先大體豫定通りに進捗してる此分なら遲くも十一月中には竣成するであらうと延設委員は語つて居た▲先日の不欄で『全南麗水地方では石油が高くて宵寢をする結果近來非常にボテレンが殖えた』と披露して置いたところ▲其後悲觀中と云ふ人から斯んな俗謠があると云つて態々三錢奮發して來た『……石油が高いのにヨー宵寢をしたらヨーシャンサホイ米の高いのに子が出來たシャンサホイ』

仁川期米

二十五日後場（不勢）

押目は五錢と返し四錢と不勢の放會を告げたり

廿六日　寄付四十一圓二十錢　[illegible]

夜越取中三千七百石　組高先因一萬石

大氣

自二十五日至二十六日　晴一時曇

▼京城氣溫（攝氏）[illegible]

西暦廿六日　▽日出五時四十八分　▽日沒七時三十一分

演藝案內

壽館　本町二丁目　電二〇五〇

今回初めて渡鮮娘節劇實美家一行 七月廿四日より開演 [illegible]

大正館　電話八七三番　日本活動寫眞會社代理店

雨中の逃走　全二卷

七眞珠　全十二卷

かされ物語り　全五卷

喜樂館　本町一丁目　電話九七番

椿姬　全六卷

振袖火事　全六卷

梅毒も淋病も安全に治る

帝國醫科大學特命製劑の名藥を擔ひ藥劑士赤井先生指導の下に當所の新進醫藥學者が研究せる藥化學療法は在來より行はる、自宅療法とは其の趣きを異にし專ら使用の安全、簡易、經濟を主として完成されたる現代に於ける最善良法なり

東京藥化學研究所　東京市本所東両國小梅町　ハカキに病名を記し申込め彩色圖入解說書無料贈呈

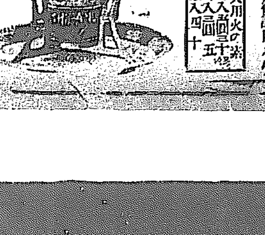
病人病後の人は不老藥湯は最新進歩せる靈藥健康增進の爲め速に服用せられよ一週分一圓送料十八錢

京城府北米倉町一五七　不老藥湯本舖

名刺　京城長谷川町　中田晋成社　電話二〇五番　振替京城四七六二

定價　家庭用一號　旅行用二號　同三號　小包料

京城日報社代理部　振替京城二〇〇番

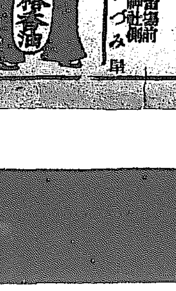


專賣特許　不知火は在來の石油燭爐の如く不便な物でなく旅行や不時の來客其他火急の場合等御座敷の上で即時に湯でも沸き御施术も出來而も總て便利なる事世既に定評あり是非御試用を乞ふ

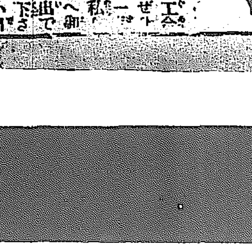
拾得金公告　一金七拾圓也　右七月二十二日拾得屆出アリ心當ノ者ハ申出ラルヘシ　京城本町警察署

かつけ　尾崎糠精　村井弦齋先生實驗證明　定價　大五十錢小二十錢　▼全國有名藥店にあり　東京市中澁谷町　尾崎兒商會

產前・產後・水はれ　腳氣・心臟・かつけ　陸軍一等軍醫正都築先生證明



毛を黑く長くつやを出す　登錄商標　本椿香油　赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙　本舖　大阪西橫堀　三宅堂



月やく　こまり又は不順にて頭痛がのぼせるめまいがする其他工合の惡き方山師の藥に迷はずぜひ一私へ御出で下さい　來ない方は切手を入れて申込下されば飲み易くして不思議に効く妙藥御知らせす　大阪市東區東雲町停留場前　東京下谷西町二井上神社前　月經專門藥　いづみ堂

狀況を聞くに當月の振替貯金受拂高は二萬九千四百六十四圓五……入高は五萬五千五百八十八圓三十五錢に比し十千七百五十九圓……十七錢にして同拂渡し高は二萬……五十五錢と減じたるも取扱數……て其半額を占め居る大の傾向を示せば ◇貯金 同振出高は五萬一千百……二圓七十七錢にして昨年同期中三圓八十二錢一厘を增すれば二百七十五通即ち一割三分强の各……

第五版

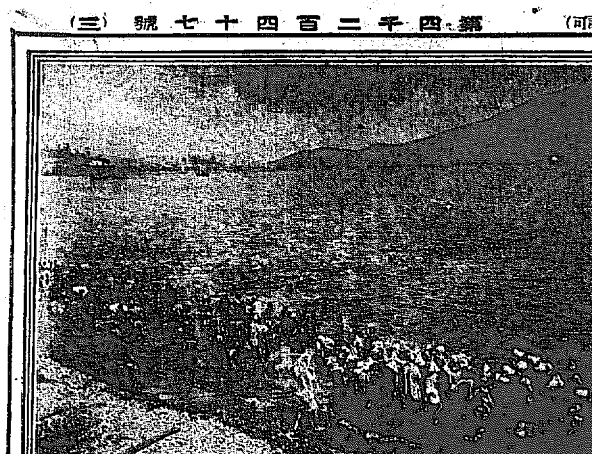
米人資本家の尻込
西伯利源の開拓は米人に適せず

棄亂の極に達せる西伯利の秩序を恢復し多數の良民を塗炭の苦より救ふと同時に在留外人の生命財產を保護する爲め聯合各國西伯利出兵の事決せる時は其機に投じて各種の利權を獲得し將來有利の地步を占めんとする計畫が各國事業家の間に起つた其時最も活動を試みたものは米國人で朝野を擧げて西伯利の利權搜索に熱中して共同出兵の後に從ふ兵員輸送の事は頗る緩漫であつたに拘らず本國起業家の巨資を齎して東露に出張する者が頗る多く各地の旅館俱樂部等は一時此等の起業家並に夫れと連絡を採るらしき基督教青年會員に依つて充溢した事さへ有たし其中の或者はナイト提督の指導に依つて黑龍江の航行權を覗ひ或は後貝加爾沿海州の礦山森林工業漁業等の權利を占有せんとし

百方奔走 を試みたのは彼地に滯留して居た他國人を驚かした其間本國の礦山家が投資の目的物を獲んとして渡來するもの亦多く何れも鷹の如き眼で各地を遍歷した而して今日は如何其多くは本國に歸り去つて殘留する者は極めて少く去年以來確實に彼等が取得した利權と云ふものは殆ど見るに足るものがない先頃西伯利より滿洲支那の各地を踏査した同國大銀行家の一人は歸國の途次東京にて要路の大官と會見して意見を交換したが其節銀行家は西伯利は無論蒙古滿洲支那本土に差當り我等が安心して資を投じ得べき

安全確實 の事業は一つもある事なしと斷言した彼は尚大官の間に應じ米國には安全にして相當の利益を得べき事業が多々ある何を苦しんで事情は分からず政治に信用の措けず共力すべき好個の友人を得難き遼隔の地に巨資を投ずるの愚者あらんやと喝破したと云ふ此は實に彼等米國資本家の心事を直言したもので一時は好奇心や多分政治的活動の感化を受け

一攫千金 の巨利を夢みて渡來した者も一度實地に土地情況を見精確なる調査を試みる時は容易に投資し得べきでない事を悟つて引揚げて了ふ者が沿々として多いのは又止むを得ぬ支那に於ける事業さへ當初其聲を高くし世界の注意を惹いたものが忽ち閉息を絕つものが澤山あるのを見ても此間の消息は十分に窺はれる西伯利に於ける米國の投資事業の前途も甚だ覺束ない話で是等よ等ろ氣の毒の感に堪へぬと某實業家は語つた（哈爾賓）



釜山各學校の聯合水泳

朝鮮の理想的避暑地
山か海か……投票募集!!!

滿鮮内に於ける理想的避暑地を投票募集す三等當選迄各停車場及關釜連絡船中に美麗大型寫眞額として揭揚一般に紹介す投票用紙は本紙に刷込あり締切八月十八日此の地方紹介の好期を逸する勿れ

主催　京城日報社

豆滿江の減水
木材の流下に困難す

國境方面は降雨甚だ尠く豆滿江減水し船舶の往來困難を告げたるのみならず材木を流下すること常の困難を極め茂山、琿春材の流下杜絕せりと謂ふも過言にあらざりしが六月下旬に至りて降雨あり僅に木材の流下を見たるに止り淸津地方より廻航する帆船は其跡を絕ち交通頻繁ならず琿春材流下繫留地たる國境土里を中心とせる交通人員六月中に僅に百二十二名に過ぎざりしが之等とて親族知己との交際上の往來にして商業上意味を有せるもの尠かりしと又國境よりの別報に依れば六月末降雨あり稍增水して木材の流下ありしも四月上旬以來降雨無かりし爲水量多からず淸津地方よりの帆船も結氷期以來其の姿を現はすもの少く加ふるに鮮人の妄動事件勃發以來人跡絕ゑて四月以來土里を往來するものは僅に二千二百七十四人に過ぎずと（淸津）

青島產鹽の西伯利密輸出
仁川を經由して

最近に於て青島鹽の朝鮮輸入せらるゝもの多きに至り仁川には一箇年約一千五六百萬斤の輸入を見つゝあるが元來此青島鹽の內地及び朝鮮へ輸出許可せられたる近時內地朝鮮に於ける同鹽の需用激增の結果民政部は特に內地朝鮮のみに限つて其の輸出を許可したるものにして此以外には全然輸出禁止の趣旨なるに拘らず朝鮮に輸入せられたる青島鹽を更に之を西伯利方面へ再輸出する者多きが如く斯の如きは正に鹽扱ひ業者の違反行爲なるを以て將來當業者は此の種の違反なき樣仁川稅關より周知方注意ありたり（仁川）

英人と炭鑛
滿洲の北票にて

北票炭鑛は朝陽の東北八十支里三義、榛子、岳家溝、大吉營子、隆溝等の總稱なるが最近支那人は英人後援の下にボーリング試錐三臺を以て試錐中なり岳家溝は三百丈餘にして炭層を發見せずと該地にして有望ならざれば既に初定したる鐵道の敷設地を變更し錦州より義縣に義縣より直ちに朝陽に來る線を敷設するやも知るべからず右三臺のボーリング中一臺は破損のため今回天津より新式のボーリング一臺を取り寄せ更に第二號井の試錐中五十餘丈に達して廣大なる炭層を發見したる因に炭質は唐山炭と異ならずと言ふ

忠南輕便鐵道
海岸線に近き郡邑を經て京釜線に接續

資本金五百萬圓にて新設さるべき忠南輕鐵株式會社は多分八月末までには許可の指令あるべく其の起點地は群山對岸の忠淸南道舒川郡水東里にして資本金に全額拂込みとして內四百萬圓を敷設費に百萬圓を倉庫業及び土地買入費に充つる由該鐵道の停車場は尚未定なれど大體に於て舒川を起點とし洪州、禮山、保寧等の郡邑を經由し溫陽、牙山を經て京釜本線の平澤乃至成歡に接續するものなりと（群山）

小兒の發熱と痙攣の時の處置
豆類や果物が誘因となる
仁川病院長　廣瀨傳二氏談

思はざる病氣に罹つて明日は愛兒を失くすると云ふ危險な諸病流行の時節が來た、家庭の最も注意すべき夏季に於て殊に小兒に對する親の注意は更に一層周到なるものが無ければならぬ、夏季に於ける流行の諸病は多種多樣であるが此頃最も多く且つ危險を伴なふのは小供の疫痢及之れに類した症狀の病氣であつて極突發的に猛熱し發熱に伴なつて往々痙攣を誘起する事がある此症候は頗る危險で多くの家庭に於ては必ず

狼狽し 其の處置に當惑するものである、元來小兒の痙攣には二つの種類がある一つは呼吸器系統から來て直ちに中腦を犯すもので一つは腸の疾患から來る反射的の痙攣である而して大抵は腸の障害から來るものが多く近頃よくある一時間前迄は何の異狀もなく頗る元氣に遊んでゐた小兒が不意に

四十度 の熱を出して之はと驚く間もなく直に痙攣を起すなどの例は皆食物から來る中毒で腸の疾患に因るものであるから此場合は頭を冷やすと同時に直ぐに灌腸をするに限るのである勿論醫師を迎ふる事は一刻をも爭はねばならぬがさりとて全身引吊つて强直狀態となり唇の色さへ失つた物凄い容體の病兒を一時でも放つて置く譯には行かないから醫者の來る迄の處置として灌腸の方法位ひは辨へて置く必要がある（未完）

朝鮮の謎
衣食住門（下）

（問）人が南に向つて座れば北に向つて座り、北に向つて座れば南に向つて座り、さうしてイツでも共に怒り共に笑ふものは何か（答）鏡

（問）打たれて敲られるものは何か（答）洗濯物

（問）いくら食べても腹の膨れないものは何か（答）煙草

（註）朝鮮にて喫煙することを食ふと稱する故なり

（問）見ても食べられぬものは（答）畫に描いた餅

（問）食べなれば判らぬものは何か（答）食物の味

（註）朝鮮語で物を味はふことを「味を見る」といふ

東西南北

▽△開城神社の秋祭り▽△　開城神社（祭神天照大神）の社殿は目下造營中にて鳥居、洗心、玉垣等何れも莊嚴にて十月廿日大祭を執行すべしと

▽△劍呑な漂流物▽△　鎭海灣外加德島南方に魚形水雷一個紛失す右水雷は長さ二間頭部赤色胴部白書しあり發見者は要港部に屆出づ可し

▽△移轉說は事實無根▽△　大邱にて停車場移轉の噂專ら流布し居れるコハ地價を釣上げんとする惡徒の奸計にして事實無根なりとは驚くべし

▽△淸川江の素人鮎漁▽△　价川輕鐵の便ある淸川江は西鮮地方にて鮎漁の名所として知られ網なれば一時間五六十尾は素人でも容易なりといふ

道名	地名

避暑地投票用紙

京城日報社

商況

株式

東京現株　至急電報

銘柄	△印騰貴 拂込	二十四日中値 △印下落
鮮銀	一〇〇、〇〇	△二二一、〇〇〇
同新	五〇、〇〇	▲一六八、〇〇〇
京電	五〇、〇〇	六三、〇〇〇
東拓	五〇、〇〇	△九八、〇〇〇
同新	三〇、〇〇	△六一、〇〇〇
殖銀	五〇、〇〇	△六六、〇〇〇

東京株式　至急電報

銘柄	二十四日前場大引	前日比較
東株	三一四、〇〇〇	二〇、一〇〇
同新	三一一、六〇〇	一九、四〇〇
滿鐵	一七五、九〇〇	六、〇〇〇
一新	一五二、九〇〇	七、四〇〇
二新	一一五、九〇〇	五、三〇〇

大阪株式　至急電報

銘柄	二十五日前場寄付	二十四日後引比較
大株	三〇六、六〇〇	一、五〇〇高
同新	三一一、八〇〇	二〇〇安
日郵	二八三、五〇〇	一、五〇〇高
同新	一三四、五〇〇	一、四〇〇高
商船	一八六、一〇〇	一、〇〇〇高
同新	一三三、九〇〇	一、三〇〇高
鐘紡	三六六、九〇〇	三、八〇〇高
同新	三四四、〇〇〇	三、九〇〇高
東紡	二五三、一〇〇	二、一〇〇高
東糖	一六二、〇〇〇	一、九〇〇高
堂米	一六一、四〇〇	一、六〇〇高
上取	五一二、〇〇〇	六〇〇安

京城現株　標準値段

銘柄	△印騰貴 拂込額	△印下落 時價
仁取	二五、〇〇	一五二、〇〇〇
殖銀	二〇、〇〇	六八、〇〇〇
朝郵	二五、〇〇	四二、〇〇〇
電興	二九、〇〇	一八、三〇〇
皮革	三〇、〇〇	一七、〇〇〇
東畜	三、五五	一五、五〇〇
朝紡	三、五五	▲二三、〇〇〇
朝紙	三、五五	三二、五〇〇
商銀	五、〇〇	六二、〇〇〇
齒毛	三、五五	三四、五〇〇
鮮煙	三、〇〇	一四、〇〇〇
仁倉	（權利）	〇、八五

定期安現物高か

昨日本社入電に依れば東京現物は定期安と共に氣勢を挫かれ殖銀三圓落ちの六十六圓東拓一圓九十錢安の六十一圓鮮銀二圓安の百六十八圓と報じたるが新田商店入電大阪電報に依れば定期安きも現物高しとあり殖銀拂込濟み八十二圓東拓九十九圓同新五十四圓五十錢鮮銀新百七十三圓滿鐵第一新百五十二圓と報じ其他は一般に高く東西の懸隔餘りに甚だしき感あるも本社入電は東京と比較し東拓新のみ安く其午後零時五分の發信に係り新田商店入電は午後七時發信なれば其間に氣配の急變を來したるには非らずやと思はる

紡織新高値

朝鮮紡織は釜山鎭に於ける敷地の均しも進捗すると共に漸次工事の具體化し來れるより久しく二十圓處に居据りたる同株も近時買人氣熾烈となり本日は既に廿四圓の新高値を現はし二百枚の商內行はれ氣配益々强硬なるが如し

東亞應募狀況

東亞煙草新株募集第三日は午前中の三行準備約一萬に達し平均一日三千株の應募率を示し居れるがプレミアムは依然二十圓處最も多く其五割を占め十八九圓處四割三十圓臺一割と云ふ割合を示し右の中四十圓の突飛値を附したるものも一口ある由なれど槪して二十四五圓處が衆目の一致する値頃なるが如し

越月後の期待

昨今主力買方が弗々力瘤を入れ來りし傾向の見ゆるは其商內振りによつて之れを窺知する事を得べく月初以來容動高を繰り返せる間にも冷然之れを見過ごせる向も手節再興の態度は此際可成りに市中の注意を喚起せりと而して當限の形勢に就て見れば元來が安値の喰合にして買方としては左迄力を入れなくとも明かに好結果を收め得べき兩限は幾分强味を有すれども中先兩限は幾分事情を異にせる處あり然も大株大新とも三百圓位は他迄手堅く再三再四之れを割らんとして割り得ざりしは最早三百圓臺地相場となれるが爲めにして此邊更に底固めを行ひつゝあるにも拘はらず徒らに目前の氣味ぢに釣られてハタ買を行へば賣方に其虛を衝かれたる場合には賣方自身より相場を踏み上ぐる結果を招き易く而して買方の狙ひ所も畢竟此點にありと云へば愈々當限落後に於ては現在の取組玉を安値取組みたらしむる欲求の下に其仕掛けて更に大に活動を爲すべしとの噂あり近來ハタ買の滿める事情より見れば或は買方の翻弄に任せるより外なき結果を招致せざるかと

株式風聞錄

仁川で株と云へば仁取株かと尋ね殆んど注目の焦點となつて猫も杓子も仁取株を持たねばと云ふ位る好人氣で迎へられ百六十圓と云ふ珍無類の高値を出現して株界の人氣を騷がした仁川取引所株が此の頃一向活氣が振はぬのみか賣聲は聞きても買聲は殖銀株と云ふ調子に化けてしまつたのは實に不思議でならん本月の十四日より手數料も倍額に引上たが商內に額の商稼を示して居るのに何が故に人氣が振はぬかと前途の騰落の權利を握れる有力仲買店や取引所側に聞いて見ると今日の商內成績から思考すれば如何に安く見積りても他の株に對照すれば二百圓の價値は確かに有る乃至三ヶ月足らずで百五十圓を作し六十五圓の拂込みが二ヶ月するのだから目先利喰ひで仲惱み百三十圓位迄は下押すかと思つたが前途有望と認めた仁取株つも近き將來は二百圓と云ふ頭にそんな無茶値に賣急がんで居るので百五十圓臺を下廻りの株界の事情を知つた諸士は持つし居るので百五十圓臺の押目狙ひの結果で今朝も百五十一圓五十錢な引受けると云ふて居つたが此調子では仁取株も此邊が底入れで目先利喰ひが一順したなら漸騰を辿りて豫想の二百圓相場を現出するのも餘り遠き事ではあるまいと語りて居たが果して如何にや（仁川）

本日の商內株

大株三百五圓にて十枚▲大新三百九圓より十二圓迄三十枚▲日糖新七十三圓にて八十枚▲滿鐵二新百十七圓にて二十枚▲朝紡二十三圓より四圓迄二百枚▲東拓新六十一圓にて五十枚▲滿洲製糖三十六圓より九圓迄百二十枚▲殖銀六十六圓にて五十枚▲商船新三十五圓にて三十枚▲郵船新三十七圓にて三十枚▲新東二百八十圓より九十圓迄八十枚▲橫濱取引百八十四圓にて五十枚▲鐘紡三百七十五圓にて二十枚

大阪崩落原因

大阪に於ける昨後場の定期暴落の原因としては種々の臆說を傳へられ居れど要するに政府の米の調節策稍具體化し米の無賃輸送食料品三割引發表或は近時各地に頻々として起りつゝある罷休騷ぎ等に人氣を損じたる過去及び現在を通じて買方の局揚振り餘りに見り透き却つて買拔けの前提ならずや此の疑心暗鬼を生じ買際に於ても亦左る形跡の存する爲めなりと、一派が買へば買ふだけとしては益々買見送るが如き人氣作用を呈すべきかと云ふ

米況

東京期米特電

二十四日前場　當限寄付　四十圓七十錢　中限寄付　三十八圓六十錢

	廿四日前場	廿四日後場
寄附	三七、四五	三七、九九
高値	……	三七、九〇
安値	……	三七、七九
止め		

仁川期米
二十五日前場

▲第一節　今朝天候薄曇り大阪入電なきも前日三十七圓三十二錢と不勢の止めを移して市場の人氣は一變し安人氣に立會ひ當出來ず中四十一圓三十錢の買りに始めしが利喰賣り多く十八錢と押へ八錢付けしが先限二十五錢と二十四丁安に寄付き八錢ひに二十錢を下押せしが押目は引締め戻りは剋高思ひの買嘉地場筋の買進みに六錢と返し四錢と採合ひ引

▲第二節　當出來不申中④の買りに⑩の買ひで十六錢と始め先二十三錢より來客筋の買嘉ひに十四錢と押し五錢不勢に引

▲第三節　當出來不申先十六錢より二錢と益々不勢を示したるも⑨を始め⑩団⑩の買物に七錢と返し保合ひに引

▲第四節　當出來ず中④の買ひに⑰と⑨⑩の買ひ中先十六錢より七錢と釘付保合ひに引

▲第五節　先十七錢より戻りは限に二十一錢と引締まり十八錢と押し九錢と閑散に打止めたり

眼先底强し

本日は堂島市場休會の爲め騰落の目標を失ひ當地前場の成行きは殆ど釘付狀態を呈せり而して場面は何となく値頃觀の賣嘉ひに不勢を思はしめつゝあるが一面地場强氣筋の買狙ひも潜みて押目は⑦⑨団より弗々買進みに二三錢と反撥せしが來客筋好く新規弱氣理想の暴落は望み難く眼先賣物一巡を見ば地場有力筋の買進みによつて逆に反撥を演ずるや測り難し

廿五日前場

寄付	四十一圓二十五錢
止値	四十一圓二十九錢
高値	四十一圓二十一錢
安値	四十一圓十八錢

◇出來高　十八萬七千八百五十石

◇帳入値段　中限四十一圓三十三錢　先限四十一圓十四錢

◇公定値段

一節	四十一圓二十八錢
二節	四十一圓二十錢
三節	四十一圓二十七錢
四節	四十一圓十三錢
五節	四十一圓十八錢

廿四日後場

寄付	四十一圓二十五錢
止値	四十一圓二十九錢
高値	四十一圓四十八錢
安値	四十一圓二錢

◇公定値段

一節	四十一圓二十錢
二節	四十一圓十二錢
三節	四十一圓二十八錢
四節	四十一圓二十九錢

▲二十四日後場（續報）　昨後場は鮮人客筋の立騷ぎ立會延刻せし事は昨紙略報の如くなりし先限五十三錢四節五十七錢強み結局四十三錢十九錢と押して打止めたり

市場雜觀

昨後場は昨紙に略報せし如く地高にも拘はらず逆に安値の噓說を流布して市場を攪亂せしめ四十一圓十五錢より猛烈に買崩し込み投げ物出來して四十圓九十錢と叩き込み相場は大阪より猛烈なる六節三十七圓五十四錢の高電を取引所より揭示されしかば二十錢と忽ち反撥して四十一圓三十八錢は大に憤慨し折しも大阪に引所に押寄せ一節二節の商內取消を强請して容易に聞入れず、遂に若松理事長も再三の事こて責任上噓僞者と認むる二三人物を取調べしが元來が噓僞なれば調べの付く筈なく理事長も場內高場より各仲買店主を始め代理人に對し將來に於ける嚴戒を加はへ四十分間の遲刻を爲して四時三十分より三節の立會を開始せしが羽音に脅かされて臺より九十錢處を買込んだ連中は前れ過き五十六錢と反撥を演じたが此の中最も同情すべきは斯の如き不自然の相場に付いて九十錢臺に金切處分されたる客筋なり之れも商內を取消す丈の理由なき者とすれば致方なきが火のなき處に煙りの上がるの噓

旱魃案じ賣惜み

農繁と先高觀に極力賣惜みの地方米も氣候の適順と農繁期の經過に其後賣崩し模樣を呈せし處本月初旬の降雨後晴天打續けるに至り黃海道方面は既に早魃を叫び京畿道其他の地方に於ても水量不足による稻の發育不良にして漸次稻作上憂慮すべき危機の狀態にあるを傳へ眼先降雨懸念に此處再び出渋りとなれり近かく適良の降雨を見ば愈々安心手放し物の增加に連れて相場も或程度迄の低落を促がすべきも永く晴天打續かんか內地正米の如何に拘はらず朝鮮獨特のピー相場を出現すべし何れにしても眼先降雨の如何は稻作と人氣の消長に至大の影響を齎らすべし

下關米取引所仲買
桝谷米市

多少ニ不拘御注文被下度確實可爭御取扱可申候尙諸店ノ信用ニ關シテハ下關第一銀行住友銀行支店又ハ百十銀行へ御問合チ乞フ

仁川正米市場

期米市場は不正暴利者の爲め不自然の騰落を演じて市場を騷がしたるも肝心の正米市場は一向執着せず釜山の正米安や內地買注文の手控へに輸出口の見送りとなり市場寂寥の感を催し居ること云へ騷いで賣急ぐ丈の品物もなく產地は幾分雨待の振合に前途懸念もあり此の高値に容易に賣出し來らず現在に於ける在米は僅か地摺三等合格を合せて四萬石內外に過ぎざれば目前に迫る端境期を悲觀せらるゝも無理なき事にて內地よりは積取りを獎勵し來るより只市場の人氣は期米安を移して買方の手控と云ふ丈にて眞の取引は平澤三等神力の上物として四十一圓五十錢見當を出さねば賣應ずるものなき

京城正米市場

內地に於ける代用食料の運賃低減は米價の緩和と需給調節上其效果少なからざるを認められ此處好順と値頃觀とも加へて眼先相場の一下げを期待さるゝと共に精米筋は一般軟化の態度に出でつゝある昨今旱魃懸念漸く加はりて高値買控への人氣は多く手放し躊躇の有樣にて仲買人は商談折合はず氣配軟味の安値は商內は必需口の三十八圓五十錢處に止まり維持せい商內は必需口の小口買拾ひあるみにて依然不引立ちなり

仲買店
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話〔長九〇五番・四四番、八三二番〕

釜山正米市場

堂島市場休會なるも今朝市場は前日の暴落に引替へ三四十錢高の三等神力四十一圓處にて四十錢安の卅九圓七十錢見當を唱へ居る買方見送の商勢ならんか如し有樣にて銘いては地摺玄米も入氣の割り氣丈にして僅か三十錢

各地米況電報
（二十四日總督府入電）

釜山三等正米　四十圓二十錢
仁川　四十一圓八十錢（氣配弱し）
群山　四十一圓四十錢（安保合）
大阪に於ける群山三等正米四十五圓五十錢

（二十五日釜山特電）
▲大豆は變らざるも幾分安氣配なり

出來せり

三品
大阪三品特電

二十五日前場
米綿　一割六十錢高
綿布二銘十先　十六圓二十錢

七月限	五六〇、〇〇
八月限	……
九月限	……
十二月限	四八五、〇〇

綿布行悩へ

地方筋は一帶に久しく買控へ方針を取り來りし丈けに此處需要の期の切迫に漸次買氣を催ふし之等手口の買進みと在荷薄に刺戟せられ粗布現物の如き商勢急變して一時四百四十七八圓處を買躊躇なりしも連日三五圓宛の躍進絕け昨日來遂に四百七十圓を唱へらるゝに至り先物に上り眼先商內の活潑に連れ續いて高步調に進まん形勢なりしが昨後場大阪三品當限五百五十九圓九十錢先四百九十一圓三十錢綿布二銘十六圓四十錢と安鞘を入れ市況は傍觀行悩へ氣味となり商內閑散の裡に持合ひ唱へを呈せり

雜報

支那粟減切高

支那粟は產地狀況前報の如く且地方先物見越の買望みの外地場思惑者も弗々現はれ此數日來減切强調を帶び相場は鰻上りに一圓以上の昂騰を續け今日にては遞暢現物十五圓海城十五圓六十錢を唱へられ尚他の穀類に比し割安觀のある丈けに眼先一段の上向きを辿るべし

燐寸漸次昂騰

燐寸は需要時期に入り荷動き頗る良好を呈し且つ近來入荷薄勞市場の在荷大に拂底を告げ居れり相場は其後原料高による製造元の値上げに連れ漸次上向きを辿り昨今羽魔の十六圓見當を唱へられ居れり

有價証券 株式現物 賣買
竹田支店
仁川本町三丁目
電話七二番

肥料 石灰 精米石粉
京城本町二ノ九 電話三〇五四番
大正石粉工業株式會社

釜山海產狀況

今朝刊欄外所載の大阪株式電報中大株三百圓弱の二百九十六圓九十錢とあるは他店入電二二三と比較して十圓の差あり三百〇六圓十錢の方が事實なるが如く本社入電は發信者の誤りか電信局の誤りか不明なれど兎に角訂正す

八圓九十錢▲中羽上物十八圓鱗十三圓五十錢▲小羽上物二十一圓八十六錢鱗十六圓六十錢▲返り上物十八圓七十五錢鱗十四圓三十錢にて六百個の入札行はれり

◎訂正

資本金　六百萬圓
積立金　百貳拾五萬圓
操越金
株式會社　十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話四〇五八〇番
振替貯金口座京城八一四番
同　新龍山支店
京城府漢江通り拾參番地　電話五五〇番
振替口座京城一八貳〇番
同　龍山出張所
京城府元町二丁目　電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

京城西小門町一二地番
田中丸病院
〔入院隨意〕
院長　醫學士　田中丸治平
副院長　醫師　上野和夫
普通病室隔離病室の設備あり
電話八八五番

安住かとり線香
登錄商標　猪印
一寸四五本試してごらん
落ちるわ〳〵雨の降るよう
ポトリ〳〵と一匹殘らず
後の凉しさ快さ
到る處の藥店及び荒物屋にて販賣す
大阪北區曾根崎町　安住大藥房

眞鍮品鑄造
御下命通り迅速安價ニ出來マス
蝶番。取手引落類其他何デモ
京城本町一丁目
金物商　佐野彥藏商店
眞鍮品鑄造工場

神經衰弱 生殖器病患者に急告
恐るべき手淫の害毒の爲に人生最大の幸福を失ひ（神經過敏症）頭重●頭痛●眩暈●思考力減退●記憶力減退●頭內朦朧●陰萎●夢精●早漏●發育不完全等に苦しむ方は至急本院に申込まれば生殖器病專門陽春堂院長が多年苦心研究の結果發見せる新藥ノイラの說明書無代呈す藥價十四日三圓五十錢卅日七圓六十錢（十三圓九十錢十九圓送料卅錢）
東京神田三崎町二丁目一番地
陽春堂藥院
電話本局一六四六番、二一三九番

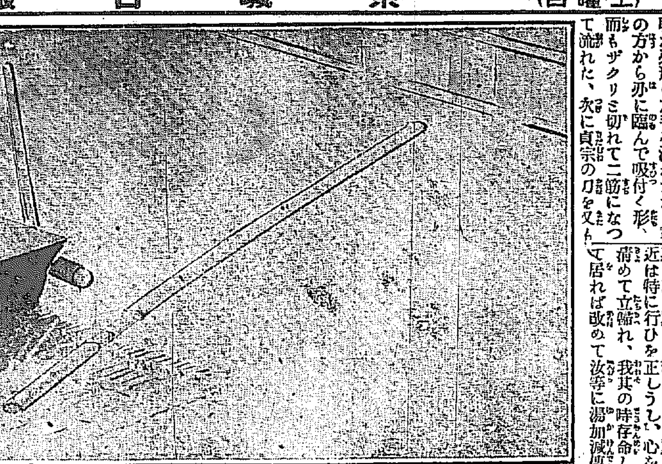
小男も大男となる
身長器の發明　器械無料貸與
人間の體格は大小二百餘個の骨で組立てられ骨と骨との間には軟骨と云ふ物があり姿勢正しく伸せば骨が高くなる伸びるのは何でもない今回身長器が發明され工合よく骨が少しづつ高くなる仲々の姿勢正しく何方も中分なく取扱便利で僅かに一二週間で完全に身長增加姿勢正しくなる詳細は器械設明書を希望者に無料で貸與す
東京京橋區入船町一ノ一
はハガキで申込次第送呈す

日本名刀傳　百十二

東京　田邊南龍講演

五郎正宗（四十二）

相模川に來つて舟を二艘雇ひおほくの弟子を舟に分けて乘せ、上流へ一艘下流へ一艘繋つて第一に正近の刀の刀形を川上へ向けて上流の舟から葉を流させると、其の葉が段々と流れて來て刀形に止つて暫く動かず、其儘引掛つて居ります正宗『エイッ』と氣合を掛けると葉は切れずに其儘スーと流れる、次に喜左衛門村正の刃形を上手へ向けて川上から葉を流すと、此は不思議か刃形の左手を流れたが、葉の方から刃に臨んで吸付く形、而もザクリと切れて二筋になつて流れた、次に貞宗の刀を又



川上から葉を流せば刃形でピタリ止まつて巻付く形『エイッ』と正宗輕く氣合を掛けますれば、プッツリ見事に二つに切れて流れました、やがて岸へ上つて正宗『一同見たか、決して依怙の沙汰は致さぬぞ、正近の切れないのは日頃に似合はぬ此の見苦しさはどうしたものだ、村正のは葉の方から吸付く氣分あつて、刃に觸れるか觸れぬうちに二つに切れた、貞正のを見よ、刃形に巻付いて一聲掛けたら忽ち二つに切れて流れ行く、これこそ眞の名刀ぢや、一朝事ある時は鐵兜銅巾も空竹割、常日頃は好んで人を傷めぬもの、これにて皆々合點が参つたか』と言はれて一同感心しました、さて家へ歸つて改めて正近と村正を呼び金子百兩宛を與ね、正『正近は先剋も申す通りまだ〳〵油斷があしくて切れさへすれば名刀である、村正は心荒く氣がいら〳〵ると感違ひをして居る、毎度申して聞かせるがどうも直らぬ、されば其の劒には殺氣を含み美はしい味はひが出て居らぬ、殺伐にして唯々人を傷めることのみに使ふ道具と成り了る、あゝ殘念、汝ゝ心を入れ替て名刀鍛冶になつて呉れよ、貞宗の劒と言ふに言はれぬ味、身を護り國を護る、是れぞ真の名劒ぢや殺氣なく惡氣を含まず、美しい出來味、依つて貞宗に湯加減を傳授する、汝等兩人に此の金子を與ねるに依つて、是れより鶴岡山靈場を回り、心を和け進んで名刀鍛冶になつて呉れよ、正近は特に行ひを正しうし、心を靜めて立歸れ、我其の時存命して居れば改めて汝等に湯加減傳授を致す、汝が還つた折、我等の壽命あらざれば婿良りより傳授を受けて呉れよ』と穩かに言渡した、正近は素直に金子を押しいただいて後へ下つたが、村正は見る〳〵顏面に朱を灑ぎ髮を逆に立て、天を衝かん許り、眥はキリ〳〵ッと釣上つて突如自分の鍛へた一刀を仕事場へブーイト投付けた、此の物音に多くの弟子はバラ〳〵ッと馳來つて思はず師匠正宗の周囲を取巻いて老師を庇ひ『兄弟子何んすんだ』村正は眼中血走り、瞳を顫はせ　村『刀は切れる爲めに鍛ねるもの、依怙贔負ではないと云へど、確かに依怙偏頗の沙汰、師弟の縁も是れ限り弟子の貞宗に跡目を譲るとは何事だい、弟子の方から縁を切つて遣る、再び師匠の面は見ない、弟子でもなければ師匠でも無い』と百兩の金を彼方の瓦に投付けた、邊は散つた山吹色、皆の者の依頼を飛出し、正宗が止める肯かず行方知れずになりました、長い間手許に置いて修業させた者に惡口されたを怒りもせず、涙を零して後姿を見送りました、其後弟子に近郷近在を尋ねさせたが、在處が更に分りませぬ。

咸南共進會　出品計畫標準（續）

第七部　畜産

（一）畜牛其の他の家畜は出品期約一箇月前より濃厚飼料を給與し適當の運動を行ひ充分營養を良ならしめ且つ皮膚、蹄、角等の手入を行ふこと又畜牛は惡癖なきものを選み姙牛を避くること

（二）乾草は特に同一種類の草のみを選擇することなく其の地方に生産する良草を刈取の儘調製出品すること

（三）出品前乾草の貯藏に留意し雨露に濡れざる樣にし腐敗醗酵を防ぐこと

（四）鷄の羽毛は糞の附着せざる樣充分手入れを行ひ且つ開明は換羽期なるを以て注意を拂ひ大正八年中に孵化したるものを選定すること

（五）鷄卵は凡て新鮮のものを選擇し尚ほ運送途中破損せざる樣注意すること

（六）獸皮牛皮は充分に採したるものを選び惡臭あるものを避くること

（七）牛脂又は蜂蜜は運送中又は陳列中破損せざる容器を選ぶこと

第八部　參考品

（一）第五十五類の施設成績は可成り創立當時より今日に至る迄の沿革經過を說明するに足る樣成績品等を利用したる考案を以て其の與へられたる柵の範圍內に寫眞、圖畫、統計、記述若くは摸型等加へ出陳すること

京城本町一丁目　野田時計鋪　（電話二八七四番）

七月廿七日

（舊）七月朔日　日曜日▲かのへたつ▲二黑暗劍ひつじさる（西南）▲先勝▲盈▲おさん

▼二黑▲我慢をするに限る日也

▼三碧▲目上の引立ありて果は吉事あるやも知れず萬事吉也

▼四緑▲此日は至て平運なれど婦人に緣あることは利益ある日

▼五黄▲目下の事に世話苦勞あるや知れず成可く冷靜にすべし

▼六白▲非常に運勢好き樣に見えて其の實內心に苦勞のある日

▼七赤▲辛抱すればする程ど仕甲斐のある日病氣を注意すべし

▼八白▲ちよつと行つまる樣なれど冷靜にすれば吉なる日

▼九紫▲幸運の日にて思はぬ利益を得ることある日萬事に吉也

▼一白▲思ふ樣に物ごとの運ばぬ事あれど燥らず燥る程惡き日

肌膚を柔軟にし色艶を麗しくする芳香健膚藥

○ミツワ雪の雫

主効　皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脫、皮膚龜裂、皮膚皸裂、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、痤瘡、毛蝨、濕疹、疿瘡、皰瘡、批疹、苔蘚、白癬に奏効す。

本劑は芳香馥郁たる健膚藥で、日常之を用ふれば皮膚に害る黴菌を殺し其發育を抑へ、既て腐敗を防ぎ臭氣を消し、皮膚の硬くなつたのを溶かして、▲皮膚を柔軟に滑になし、肌から出る脂肪を除いて清潔になし、肌を緊縮めて緻密になし即ち肌理を細かにし、肌の血行を良くして其色澤を麗しくし、皮脂や汗の餘分に出るのを制限し肌を包み護つて外から來る刺戟を緩げ、▲肌の乾燥を治し、龜裂などを防ぎ、黴菌や毒物の入込むのを止め、尚肌の榮養を旺盛にして、健强な肌の新しく出來ることを促すから、前に擧げてある諸種の皮膚病に良く効き、肌を強く清潔にするのであります。又▲白粉を塗る前に皮膚をミツワ石鹼で洗つてから、之を擦込むやうに塗り暫く經てから湯水で堅く搾つて手拭ひで抑へるやうに輕く拭き取、それから白粉を塗ることのりものびもよく生々とした化粧が出來る皮膚になります

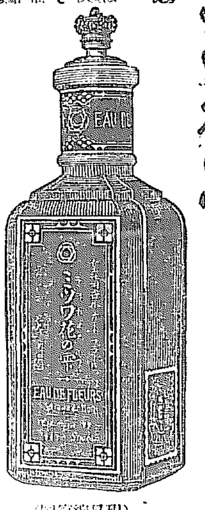
定價　金四拾錢　內地以外は關税運賃を加ふ

（現品縮寫圖）

芳香馥郁たる肌着香水オー・ド・フラル

○ミツワ花の雫

從來の家庭用香水には徒らに强烈なる香を放ち、手巾衣服等に振掛くれば汚點を殘すもの多きに反し、ミツワ花の雫は人を魅するが如き床しき温雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す憂なく肌着、手巾、寢具の敷布等に振掛け、洗面浴漕等に用ふれば、清涼の感を得ること本品に優るものなく、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。



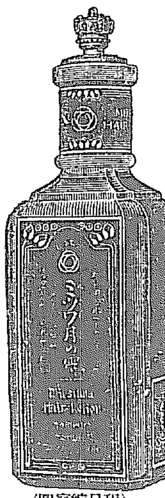
定價　金四拾五錢　大壜金七拾錢　內地以外は關税運賃を加ふ

（現品縮寫圖）

毛髮の營養料衛生香水ヘーヤローション

○ミツワ月の雫

優良なる品質を具備し、●毛髮の衛生に適するミツワ石鹼を以て毛髮を洗滌せる後此のミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を得、毛髮の發育を助け、毫も之を傷め害ふことなく、色澤を艶美ならしめ雲脂の過度を防ぎ、榮養を良くするに特効ある美髮料なり、故に毛髮の衛生に留意し美髮を欲するものには、實に理想的の榮養料頭髮用香水なり



定價　金五拾錢　大壜八拾錢　內地以外は關税運賃を加ふ

（現品縮寫圖）

贅澤で經濟で而して最も優良なハンカチーフ用

○三百番香水

種類　ヴァヰオレット（すみれ）　ロヽーズ（ばら）　リリー（ゆり）　ムゲット（花の名）　ミモーサ（花名の）　ブーケー（花ばた）

定價　各種均一　小壜入…金五拾錢　中壜入…金壹圓五拾錢　大壜入…金貳圓五拾錢　內地以外は關税運賃を加ふ

三百番香水は優雅な香で、長い時間香ひを保つもので、香は人によつて、嗜好を異にして居るから、六種の香を異にするものを發賣して、更に追々種類を殖やさうと云ふ計畫である。香水は折角高價を拂つて求めても、其香が嗜好に合はない場合が多い。三百番香水は一壜毎に小壜の見本を添へてあるので、お嗜好に合ふものが選べる便利がある。一體普通香水は容器の體裁を飾る爲に餘計に高價なものになる弊があるが、三百番香水は正味のみを目的として居るので、自然價格も無類の低廉なるものになつてゐる。

（現品縮寫圖）

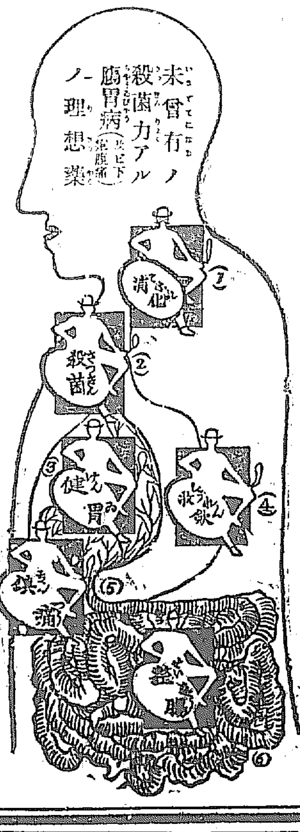
腸胃患者ノ福音

前宮內省侍醫　柏村博士の創製したる

下痢腹痛を止める

理想の腸胃藥

ヘルプ



【一】消化【二】殺菌【三】健胃【四】收斂【五】鎮痛【六】整腸

注意　從來ヘルプを單に下痢腹痛劑とのみ思へる愛用者あれど、本劑は一般腸胃患者の常服を理想とす

世の中に一番多い病人は腸胃病人で、又病死者中其十中七八は腸胃病が原因となり或は腸胃の弱い爲死期を早めた事となつて居る。然に此の腸胃病藥は案外良い藥劑が少ない。吾柏村博士創製のヘルプは根本的には腸胃病の慢性質を治し、急治的には下痢腹痛をピタリと止るので有名である。元來下痢腹痛は不消化と黴菌作用に起因するのであるから、其藥劑は必ず其原因を除去なければならないが、從來の藥劑は悉其用意が缺てゐた。ヘルプは是等の缺點を考慮配劑し、消化と殺菌力とを具備せる、他に斷じて比類なき現代唯一の腸胃藥並に下痢腹痛藥である故夏期は必ず常備連服せられたい。

夏ノ病氣ハ九分通腸胃ノ疾患ヨリ起ル、此際殺菌作用併有ノ本藥ヲ持藥トシ腸胃ノ健全ヲ計ラレヨ

▽全國有名の各藥店に販賣す△

定價	
二十錢	三十錢
旅行携帶用	五十錢
備用	一圓
	二圓五十錢

ヘルプの藥効作用

●食過●食傷●水あたり●寢冷●冷腹●時候あたり●消化不良等より起る■下痢腹痛■吐瀉■澁腹■腹瓦斯を止め■腸加答兒■胃加答兒を治す

ヘルプの特長　健胃、整腸、消化、殺菌、鎮痛、收斂、防腐等の諸作用を完備せる現代唯一の理想的腸胃藥なり

本舖　東京市日本橋區本銀町三丁目　津村敬天堂　振替東京八六四番、電話本局一〇九七

日本郵船仁川出帆

大連、天津、牛莊行　濟州丸　七月　日正午　高砂丸　七月　日正午　相模丸　七月　日正午
都合ニヨリ早發スルコトアルベシ　仁川海岸町一丁目電話十番　堀回漕店

五光商會汽船出帆廣告

◎第三元山、西湖、城津、淸津行　七月　日釜山　元山
◎第三門司、宇品、神戸、大阪行　七月　日元山　七月　日釜山
釜山　大池回漕部（電話二三）　元山　田口回漕店

尼崎汽船仁川出帆

群山木浦下ノ關大阪行　△赤心丸　七月　日後四時　△一心丸　七月　日後四時　△神代丸　七月廿五日後四時　△秀吉丸　七月廿八日後四時　△君が代丸　七月　日後四時　△大有丸　七月　日後四時
○印客船　△印二等客船　仁川海岸通二丁目電話五九　高杉回漕部

共同汽船仁川出帆

阿波共同汽船株式會社

△大連直行　第十一共同丸　七月廿五日午後　七月廿七日正午
△青島直行　第十六共同丸　七月　日午前
△秦皇島行　第十二共同丸　七月　日午後　第十三共同丸　七月　日正午
朝鮮鐵道主要驛にて青島行定期船接續旅客並に大連行接續旅客取扱
仁川代理店　本町四丁目電話一七三　野口商會
元山代理店　本町電話二四七　田口回漕部
京城取次店　南大門通二丁目電話二七六〇八二　河村運送店

朝鮮郵船出帆

△教賀行　淸津、城津、元山經由
大阪船橋船の爲め寄港日時變更することあるべし　支店出張所代理店に御照會あれ
平安丸　八月一日　七月三十日
△浦汐行　大阪、門司、釜山、元山、城津、淸津經由　忠淸丸　七月三十日　八月一日
△雄基行　關門發釜山各港經由　平壤丸　七月三十日　八月二日　咸鏡丸　八月四日　八月七日
△元山雄基線　元山起點各港經由　鏡城丸　七月廿七日
△大阪行　濟州、淸津、城津、元山、釜山、關門、神戸經由　忠淸丸　七月十一日
△關門行　雄基、淸津、城津、元山、釜山經由　咸鏡丸　七月廿六日　七月廿九日　京畿丸　七月卅一日　八月三日
△金剛山遊覽便　元山發長箭行　月六回但自六月至十月　三浦丸　七月廿七日
△鬱陵島行　釜山發浦項及各地經由　盈德丸　七月廿七日
△濟州島行　釜山發　昌平丸　七月廿七日
龍山、釜山發　○宗信丸○慶尙丸
△濟州島行　木浦發　東廻　慶興丸　八月　五日　西廻　公州丸　七月廿九日
△釜山麗水線　釜山麗水往復　順天丸　七月廿八日
△多島海行　木浦發多島海各島　慶興丸　八月一日
△木浦行　仁川發各地經由　江華島丸　八月一日
△海州行○全州丸○南陽丸
△鎭南浦行　仁川發各港經由　晋州丸　八月三日
△大連青島行　仁川發芝罘經由　江原丸　七月三十日
本社　京城南大門通（電話長三三三）
朝鮮鐵道及社外船下荷客連絡アリ
釜山　釜山府辨町　支店
元山　元山海岸通　出張所
仁川　仁川代理店　堀回漕店
木浦　木浦代理店　山野回漕部
京城　京城府各取扱店　松原運送店
其他各寄港地ニ寄客取扱店アリ

京城日報

第五版

（[illegible]無休刊）

本紙定價　一部參錢郵稅▲七十五錢▲郵送前金參箇月前金▲貳圓六拾錢▲六箇月同五圓廿錢▲壹箇年同拾圓▲郵券代用二割增

廣告料金　五號十四字詰一行一圓五拾錢▲特別二號七字詰同二圓▲同三號八字詰同二圓五十錢▲四號九字詰同二圓▲六號十六字詰金一圓

發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九番一長六千九〇番　振替京城三〇三番

[illegible]於いて[illegible]の狀なるも[illegible]

[illegible]電に依れば日本製雜貨を販[illegible]及び大阪に駐在員を派し居れる[illegible]路丸に乘船[illegible]支那商六十四名會議の結果一[illegible]もの五十餘名に達すると[illegible]に拘らず昨今に於ては百八十[illegible]減じ各商館とも閑散を極む[illegible]京阪は[illegible]の本吉より命を[illegible]支那商人に仕向くる小口の雜貨[illegible]は荷動き全く杜絕し過除布[illegible]に對し退店を勸告しつゝあるが[illegible]各地とも排貨運動が漸次緩除的[illegible]發生化しつゝあり

[illegible]食料品を輸入[illegible]制度による取引を認容し其他各[illegible]なるが[illegible]國と共に對獨取引に關する障害[illegible]によれば獨[illegible]常態に復舊せるのみならず[illegible]品、染料等は戰前より貯藏品[illegible]に向ふ[illegible]れたるものは過去數箇月にて大[illegible]其他聯合國より相當の補給を得ざるべし[illegible]刻下の急を凌ぎ得れば產業の[illegible]復舊は意外に迅速に行はるべく[illegible]（大阪）

對支政策一變說

京城日報

近頃京信の傳ふる所に依れば我が政府に於いては從來の對支態度を一變するの必要を感じ、目下考慮中に在りといへり。其の眞否は未だ知るべからざるも、角を見て牛の行くを知り、煙を見て火あるを知る。かゝる風說の傳へらるゝだけにても、何等か朕迹の尋ぬべきものなくんばあらず。蓋し方今支那に於いて最も病む所のものは、其の政府の微弱無力にして、之を内にしては國内の秩序を維持し、保安の責に任ずる能はず、之を外にしては還外使臣をして其の節度に服從せしむる能はず。廣漠の國土、莫大の民衆を擁すと雖も全く國家の體を成さゞるに在り。彼の南北の睽離乖違の如きは暫く置いて問はず。政府所在地に於ける學生團が公權を僭竊して私かに裁判を施し、或は良民の財產を强奪し、若くは之を焚毀するが如き、恣睢暴行を爲すも之を制遏するの力なく、動もすれば却て之に阿媚し、其の怒に觸れざらんとするを勉むるの趣あり。又東三省に於ける將軍の私鬪の如き、獨り自國の生民に禍するのみならず、累を外邦に及ぼすもの極めて大なるにも拘らず、之を制御するの力なし。其の支離滅裂の狀態、一轉せば露西亞の覆轍を踏まんずるの形勢なきにあらず。此の如き支那の實狀は、之と疆土を接し、多くの交涉折衝を要する重要問題を擁する我邦に在りては其の影響を受くること最も甚だしく、直接間接の不利、實に堪ふべからざるもの少しとせず。且つ急速に解決せざるべからざる當面の問題に關しても、暖簾に腕押しの甚だ張合なきのみならず、品に因りては全然對手にし得ざることあり。例へば最近に起りたる寬城子事件の如き、北京政府は懇篤に陳謝し、且つ大總統令を以て當の責任者たる高士儐以下を革職し、穩便に事の納まりを希望せりと雖も、元來事の起りは孟恩遠及び其の部將たる高等が、北京政府より受けたる轉職命令を以て、張巡閱使の私に出でたるものとして之を拒否せるに發し、我が駐屯軍の一小部分が其の傍杖を食ひたるものにして、若し北京政府の命令にして仔細なく實行されたらんには、彼が如き椿事は斷じて起るべき筈なし。既に命令の遂行する能はず、之がために不慮の禍を惹起しながら、又行ふべからざる命令を發して、彼の罪過を償はんとす、隨分辻褄の合はざることならずや。而も現在北京政府の爲す所は、大抵此類ならざるはなし。帝國政府たるものこゝに一個の考察なくして可ならんや。是れ對支態度一變說の起る所以なり。

現内閣は其の成立の當初より『南北平等』『内政不干涉』等の聲明をなし、又之を實際に遂行し來れるの迹の著明なるものありと雖も、現在の如き無力なる政府を對手とし、以て東洋平和の維持策を講ぜんとするは、駑馬と轡を並べて千里の峻阪を越えんとするに均しく、結局中途に共斃せざる能はず。

なるの懼れあれ。北京に於る有力有爲の、說に向つて相當の助力をなし、以て支那の秩序を恢復し、以て統一の業を成さしむるは、眞實なる隣邦親善の誼ならずとせず。吾人は我が政府が果して右の如き意志ありや否やを疑ふものなりと雖も、有識の間には、現内閣の標語を以て、無策無爲の表示と爲し、漸く前述の意見を主張するもの、多きを加へつゝあるは、現在の趨勢なりとす。思ふに外交調査會邊にても亦此種の意見を吐露するの人士なきにあらざるべし。對支政策の一變は其れ遂に止むべからざる所なからんか、而も吾人は其の實現の時機の甚だ遠からざるを想はざる能はず。

ヴェルサイユ平和條件授受（二）

五月八日在巴里　本社特約員　上田碩三

◎是れ實に一八七一年一月所謂第一回ヴェルサイユ會議當時の光景にあらずや、寒風蕭殺、凍雲は低く町を鎖し市民は恥辱と悲憤の盃を擧げてその滓までも飲み干したりき、五十年後の今日や天日麗朗、市民は今將に勝利と平和の盃を擧げんとす、◎玄關前には佛國步兵約一中隊の儀仗兵儼然として整列し午後二時廿分頃より陸續として參集する列國全權に對し一々捧銃の禮をなして之れを迎ふ、二時四十分に至るや各全權は漸次議場に進み各其設けられたる席に着く、我全權は西園寺侯を先頭に牧野男次いで珍田子、伊集院、松井各大使の順にて議場に入り來る、松井大使の直後にはウイルソン大統領現はれ、ランシング、ハウス之に次ぎロイドヂヨーヂ氏も之と前後しクレマンソー氏亦ロ氏に次で入場し記者席の正面に議長を中心にして右方にウ氏以下米國委員、左方にロ氏以下英國委員、以下ケードルセーに於ける全員會議の順位を以て二時五十七分、白髮針の如く將に風を切つて跳ねんとする『山あらし』に似たる波蘭首相パデレウスキー氏を最後に聯合側の委員は悉く著席に及ぶ ◎議場の模樣は大體ケードルセーの全員會議に等しく只だヘッド、テーブルに向へる四邊形の一邊が獨逸全權のために設けられたるが異なるのみ、而して聯合側の卓は靑色の羅紗を掛けて之れを區別せり、記者席は獨逸委員の直後僅に一間形ばかりの區別を樹て椅子四十五席を並べたり、即ち英米佛伊及び日本の五大國記者に對し二十五席、英領植民に對し五席、其他の小國に對し十席及び獨逸記者に對し五席を與へらる、五強國の二十五席は之を等分して我日本記者團も英米と等しく五席を得たり、而して我記者團にては投票の結果、朝日、毎日、時事、報知、及び電通の五者入場することゝなり各二時頃より議場に詰かけて開會を待つ、外國の同業者は之れを見れば英は露透、セントラル、ニユース、兩通信社を筆頭に、タイムス、ポスト、マンチエスターガーヂアン、テレグラフの各外報部主任、米は聯合、合同社及ウオールドのスウオープ、紐育タイムスのウル公氏等、當代の名記者揃ひ、佛はアヴア、フルニエー、ラヂオ及びアンフオルマシヨンの四通信社を出だしたるのみにて新聞社は一社も來らず ◎之れより先き聯合國全權の入場終ると同時に玄關の儀仗兵は撤せられて獨逸全權ブロックドルフ、ランツアウを首め六名の委員及び五名の獨逸秘書官は固く鎖されたる自動車を以て議場の玄關に運ばれ、やがて三時を過ぐる二分佛國陸軍將校の紹介を以てランツアウを先頭に獨逸全權委員は議場に招ぜられたり

英國對露飛躍
新保險法制定

制定の必要　英國政府は近く海外輸出品保險に關する法律案を議會に提出すべく目下準備中なるが右は英國の對露貿易策の一部をなすものとして一般の注意を惹き居れりと云ふ英國は大戰の勃發後獨逸の露國に於ける經濟的勢力を驅逐し其市場に飛躍せんとして大いに經濟的援助をなすに努めたるが革命より次いで過激派の天下となり一頓挫を來したるも大戰の終了せし今日更に將來の對露貿易の大策を樹立するの必要に迫られ居れり然れ共現今の露國の如き不安の狀態の下に於ては大なる冒險の伴なふを以て十分の保證あるにあらざれば對露貿易を遂行する事能はず茲に於て特別の保險の制度を設くるを以て第一の必要なる手段と認むるに至れり露國の混亂に依り露國港灣の大部は英國の貿易に對し閉鎖されたるも尚ほ二三の港灣に於ては種々の困難を作なふも依然英船の出入を繼續し居るものあり反過激派的地方の露國港灣に至る迄の英國貨物に就きては保險を附する事は困難なき所なるも陸揚をなす其瞬間よりは露國に確乎たる政府の樹立されざる限り隨時危害の襲來する危險あり而も何時過激派の蜂起あり又過激派軍の襲來するやも豫測し難き危險あり

適用の範圍　故に英國政府は對露貿易の保護獎勵の爲に戰時危害保險法（獨逸潛水艇の危險の爲めに設け今日に於ては其必要なきに至れる）を異常なる危險を伴なふ英國の對露貿易の場合に適用せんとし海外貿易局長官スチールメイトランド卿の下に戰時危害保險法の適用範圍に關し調査中なり該法が最初に適用實施さるゝ地方は高架索地方にて近く波羅的沿海州との交通開始さるれば同じく適用さる可し露國との貿易は留紙幣の崩落に依り當分は物々交換の如き形式を取るの外なかる可く英國に於ては大戰後間もなき今日に於ても露國の要する多くの貨物を有し露國農民も穀類、皮革、亞麻等の原料品を貯藏するより英國政府の新保險法案は露國行英國貨物のみならず露國に於て購入されたる露國貨物に對しても英國商人が購入後船舶に積載する迄の危險に對しても適用さるゝものにして英國政府は該法案の成立後露國港灣との定期航路を開始せしめ商務官を派し露國各地に金融機關を設立する豫定なりと

錬膽錄

道廓和尚　三笑生

◇道廓和尚は、晦巖と號し、また萬休とも稱した。伊豫の宇和島の金剛山に住し、また妙心寺を董して、大に文字禪を唱へた近世の大德であつた。

◇宇和島侯は、夙に深く禪乘に心を傾け、常に和尚と往來して、玄門を叩くのであつたが、一日侯は、晦巖と一室に在つて、共に閑談をして居つたが、侯は、庭前の大名竹を指し『こういふ譯で、大名竹と名づけたものであらうか』と言つた。すると和尚は『左樣此の竹は、只大きく立派なだけで、何の用にも立たぬ故、それで大名竹と云ふのでござらう』と、臆面もなく言つた。侯は『和尚は、隨分酷いことを言ふな―』と顧みて、苦笑した。

◇また或る時、侯は、和尚に參問して『經文に、一佛頂上に化身佛を出すと云ふ語があるが今の世に、果して此の神通を有する宗師家があるであらうか』と云つた。和尚は、聲に應じて『拙僧は、二六時中頂上に化身佛を出して、休む時はござらぬ。只侯が、盲目であるが故に、其れが御見えにならないのでござる』と臆面もなく答へた。侯は只啞然として、和尚の顏を見守るはかりであつた。

◇一介の布衲に對して、其の放言を咎めなかつた、宇和島侯の雅量も稱するに足るが、世俗の權門威勢を事ともせず、當時の殿樣を、まるで小兒か木偶のやうに扱つた、晦巖和尚の氣魄は、更に痛快ではあるまいか。人格なるもの、要素として、一面この高邁卓立すべからざる氣魄がなくてはならぬ。

玉色の領巾

慶州にて　沼波瓊音

目さむればあゝ錦江の朝ぼらけ岸の青田にまな鶴の舞ふ
乞食の彈く操琴の上に居て囀しく踊る眞鍮の鳥
あゝ僧舞少女の僧舞急に入る長き袖もて鼓を打頻り
少女二人扇に顏を隱しつゝ手取り交して屈む幕切
鼓に連れて紗の裳さやく七少女ナルタンペイを行き退き歌ふ
淸州やポプラ並木の朝晴に雀追散らし自動車を遣る
世の中に唯二人ある同じ人秋風嶺に袂を分つ（エス君と別るゝ時）
慶州の丘は皆から古き墳石は悉く佛の形

自宅に居ながら料理と作法と裁縫が覺えられる

女は料理と裁縫が上手で禮儀作法を辨へて居れば充分である。殊に安い食品を美味しく滋養ある樣に料理するは經濟上にも家の保健上にも必要な事で女は必ず覺えて置かねばならぬ。

板垣伯夫人は此點に留意し夙に東京割烹講習會から『家庭料理講義錄』を發行し專門大家をして、料理と禮儀作法と、裁縫とを講義せしめ毎月會員に分配し居る故、同會に入會すれば、自宅に居ながら料理と作法と裁縫とが覺えられ、半年乃至一年にては修業證書が得られ、一年で卒業證書が貰へるので學校に行つたも同樣である。

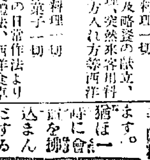
同會は目下新學期を開始せんとして會員大募集中にて、此際入會者は種々の大特點あれば一日も早く入會するが得策である

入會手續は簡單で『ハガキ』に『講義錄送れ』と書いて申込めば直に會員として毎月講義錄を送る

●家庭料理講義錄内容一般
●日本料理　儀式料理、正式料理、會席料理、日々の料理、惣菜料理、擬席料理、晩酌料理、經濟向料理、漬物の漬方等日本料理一切
●西洋料理　正餐及略餐の献立、一品料理、折衷料理、突然來客用料理、紅茶珈琲の淹方入れ方等西洋料理一切
●支那料理　支那料理一切
●和洋菓子　和洋菓子一切
●禮儀作法　和洋の日常作法より婚禮式法、日本食禮法、西洋食卓法等禮儀作法に關する一切
●裁縫　裁縫の急所秘訣一切

會費は一箇月分四十錢、二箇月分八十錢、半年分二圓[illegible]、一年分四圓二十錢で、此外に入會者には特に入會金を免除し『料理必携』を進呈する外、半年分の會費前納者に『家庭寶典』、一年分の會費前納者には用逵先生著『パン製造法』（菊判百五十頁）を進呈し猶ほ種々の大特點がある故に會費は前納するが利益なるも。若し會費**拂込を手數と思ふ方**に對しては入會申込と同時に講義錄を送り、會費は毎月其地の郵便局の手を經て、一箇月分宛（手數料共四十五錢）集金に行きます。

猶ほ一時に會費を拂込まんとする方でも其旨申越あればこの集金郵便の便法にて取扱ふ但し集金手數料として金五錢頂戴します。



内容見本入用の方へは申越次第無代進呈し升。

東京市本郷區元町
株式會社 東京割烹講習會
振替東京四九四一〇番　電話小石川二六四二番

支那人文講話

天彭今關壽麿先生著　上製四六版三百六十頁　價壹圓八十錢（送料拾錢）

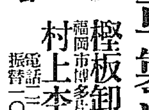
目次　◎文字の話◎書籍の話◎經學の變遷・文學の變遷◎書畫の話◎宋以前と以後の繪畫◎小說戲曲一斑◎道教の話◎支那思想◎三代の金石◎山東の詩石◎淸朝小說◎賜天覽東洋書論集成

發行所　東京牛込[illegible]町　奧元帥邸横通　讀畫書院　振替東京[illegible]番

大根種入荷

京畿道水原驛前　富國園　定價表進呈

一、木材拾種
右賣拂ス詳細ハ七月二十六日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
朝鮮總督府



諸車製造

樫板卸商　福岡市博多片土居町　村上李三郎　電話二三一五番　振替一〇七三

小切手無効廣告

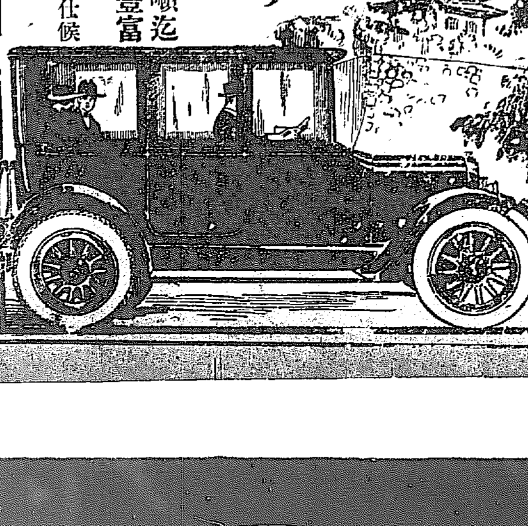
一、番號　波〇七五三三號
一、金額　七百圓也
一、日附　大正八年七月二十三日
一、振出人　朝鮮窯業株式會社專務取締役　笠松大五郎
一、支拂銀行　株式會社朝鮮殖產銀行
右當座小切手盜難に罹り候に付ては自今無効に付此段及廣告候也
大正八年七月二十五日
株式會社朝鮮殖產銀行

此れぞオバランドの本領たり

乘合會社を發起せんとする人は是非共一應オバランド車を研究あれ
○其車輛堅牢、機關完全にして然も揮發油、潤滑油消費の他車に比し極度に少量なるは實地使用者の悉く證明せらるゝ處たり

◎幌型、函型、乘合車
荷物車壹噸より參噸迄
各種在荷豐富
◎說明書、見積書、圖面御申越次第無料呈送可仕候

ゼーエッチーモリス商會　京城府貞洞拾九番地
ウイリスオーヴアランド會社　米國オハイオ州トレド市



御子さん方の人氣なる良糖菓

說明書無代進呈

リグレー製チウインガム

口中及齒齦を淸潔にし胃腸の消化を助くるの特效あり其風味は能く皆樣の御嗜好に適し趣味と効能を乘たる理想的糖菓として米國の產出にて今や全世界の賞讚を受くるに至りました
食後毎回の食用御を乞ふ

拾包入　金壹圓
見本代價壹包　金拾錢
現金又は郵券にて
朝鮮京城取扱店　エフ、エス、ホー商會

笹山章著　ウツボ屋書店發行

新案獨學　イロハ辭典付

鮮語自在

ポケツト形二百頁
定價五十錢（送料貳錢）
發賣元　京城日報代理部　振替京城三〇〇番

スワン石鹸

▼團居を樂しみ
歸省を急ぐ
學生諸君の
土產には……必定
スワン石鹸

製造元　神戸
日本リーバー・ブラザース株式會社

英佛同盟 可決

英國下院は廿二日英佛同盟を可決したるが該同盟案は將來佛國が獨逸より脅威を蒙むる場合英國は佛國を援護する事を約束せるものなり（倫敦電報）

對露封鎖不可能 却つて露獨の接近を來す

最高會議の意見に依れば獨逸より露國への再輸出に關する取締不可能なる故露國に對する海上封鎖は無効となれりこれが爲め聯合國の對露直接貿易禁止は結局露獨間の經濟的接近を招致するに過ぎずと認めらる（巴里電報）

波蘭東部ガリシヤ占有 講和會議に於いて決定

講和會議は小協商委員の送りたる通牒に對し約五百萬の人口と豊富なる鑛區を包含する東部ガリシヤを波蘭に與ふる旨發明せり之に依り波蘭は羅馬尼と國境を接し三國同盟に依り露國過激派に對し有力なる障壁を形成するを得べし（巴里電報）

露國阿富汗同盟

莫斯科よりの報に依れば露國勞農政府は阿富汗斯坦の獨立を承認せり此結果アシユカバツド戰線に於てキヴア政府と過激派政府との間に英國に對する攻擊同盟成立したり（倫敦電報）

元帥提督授爵

曩に在佛英軍總司令官たりしヘーグ元帥並に英國大艦隊總司令官たりしビーチ提督は今回伯爵と金十萬磅（百萬圓）を授與されたり（倫敦電報）

英大飛行船建造

英吉利政府は目下百噸の搭載力を有し一萬六千哩の航空能力ある大飛行船を建造中なるが右は一年半の後竣工すべくこれに要する費用は約一千八百萬圓にて同船は容易に英國より濠洲まで航空し得べき見込なりと（倫敦電報）

英內閣改造されん

英國內閣は近く改造され閣員數十二名となるべし（倫敦電報）

メルボルン港の暴動

濠洲メルボルン在港中の軍艦に暴動勃發し機關兵等は艦長を襲撃せり（メルボルン電報）

汽船レスロ號爆發

カースピ乾船渠に入渠中なりし汽船レスロ號は火藥の爆發に因り即死者二十六名を出だせり（倫敦電報）

英國掃海船觸雷

一英國掃海船は北海に於て敷設水雷に觸れ沈沒せるが死者七名其他多數の死傷者を出だせり（倫敦電報）

山東問題說明書 近く米國政府より發表されん

米國上院に於けるロツヂ氏等の共和黨の一派は山東問題に對し極力反對意見を吐露せるが政府は未だ之が反駁的說明を爲さずと雖もウイルソン氏は目下頻りに議員各箇間に說明すると共に愈全國各地に遊說を約三週間の豫定を以て爲すべく其出發前說明書を發表する事となり居れり（紐育電報）

南方の要求條件

岑春煊氏は總代理總理に宛て南方有力者と協議の結果南方は最少限度の要求として國會問題に就ては民國六年の憲法條件を復活すると並に某國との諸條約を廢止することの二箇條は斷じて讓歩し難しといふに決せりと打電せり（北京電報）

佛國關稅引上

此程佛國政府は一般品に對し輸入關稅率を引上げしが[illegible]も舊來の從價稅を撤廢しスライデングスケールを用ゆる事に決し絹織物は從來輸入關稅額の倍額[illegible]電に依れば右の結果羽二重並に[illegible]るべき見込みなりとあれば同國へ輸出本邦羽二重並に絹織物に對する打撃は[illegible]大なるものと[illegible]

支那政府の憂慮

支那政府は寬城子事件の爲め東清鐵道の守備權を剝奪されん事を憂慮しつゝあり（北京電報）

張氏部下を警む

張巡閱使は寬城子事件に鑑み日本軍及日本人に對して危害を加へざるやう訓電を發せり（奉天電報）

誠明少將遁逃

吉林軍副司令官となりたる誠明少將は豫て奉天軍に款を通じ居たるが二十四日奉天に向け遁走せり（長春特電）

吉林兵武裝解除

寬城子に殘りたる吉林兵五百名は武裝を解除され哈爾賓方面の原隊に歸還せり我官憲は軍事に關係ある凡ての支那人の附屬地に入るを禁じ同地ヤマトホテルに滯在中の東三省巡閱使吉林分署長欒順中將以下三名に對し退去を命じたり（長春電報）

兩軍砲兵比較

奉吉兩軍の砲兵實勢力に就き聞く處に據れば兩軍共舊式に屬するクルツプ砲を奉天軍は約八十門吉林軍は約五十門を有し其彈藥は奉天軍一門に就き二百發以上を所有せざれば戰鬪繼續力は想像に足る可く且奉天軍は未だ豫定の集中を終らざるを以て戰線の兵力は到底吉林軍の敵に非ざる可く觀測さるゝも終局の勝敗に對しては遽に豫測し難し（奉天特電延著）

借款團期間延長 新借款團完成迄約一箇年存續

對支舊借款團の期限は七月十八日迄なりしが今回更に約一箇年即ち新借款團完成まで存續することに決し其の結果舊借款の名の下に日本の手にて支那政府の借款に應ずべしと外電は報ぜり右に付き最近北京よりの歸來者は曰く支那政府の

財政の紛糾

は極度に達し政費は少くとも一箇月一千二百萬元を要するに對し財源は鹽稅關稅剩餘金煙酒稅飲酒稅捕方送金を併せて七百萬元內外に過ぎず故に毎月五百萬元內外の不足を告ぐる有樣にて各國の借款打切りの結果之が補塡の途なく給料の如き軍人及び巡警は叛亂の危險あるより他を遣り繰し支給し來りたるも其他の役人に對しては俸給の五割內外を充つる狀態にて此儘に放任せば國內は大動亂となるやも保しがたく現に先頃天津附近小站兵營にて俸給の不支拂より騷擾起り其後

各地に傳播の怖れあ

りとの事なり目下內閣組織難の如き此の財政問題が原因をなせる譯にて政府當局は如何なる條件にても外國の借款を得んとし米國資本家に泣き付き多少の借款を得又日本にも懇望し來り居れば各國にても南北和平統一迄は一切支那借款に應ぜずとの申合せに手加減を加へ實際の政費だけは流通し一時の急を凌ぐ事となりたるにあらずやと思はる若し之が決定せりとせば日本の之迄の對支態度は勢ひ變更を來す事となる譯なり（東京特電）

朝鮮刑事令中改正案決定

廿五日の閣議にて朝鮮刑事令中改正案外數件を決定す（東京特電）

師團長異動

廿五日左記の如く發令ありたり（東京至急電報）

關東守備隊司令官陸軍中將 高山公通

補第十八師團長（久留米） 陸軍中將 中島正武

補第二師團長（仙臺） 陸軍少將 松浦寬威

任中將補第九師團長（金澤）

騎兵校卒業式

習志野騎兵學校にては二十六日修業式を擧行すべきが當日は侍從武官より御差遣相成るべき趣なるが左の數氏に恩賜品の傳達ある由（東京電報）

甲種優等生 騎兵第二十三聯隊附（盛岡）騎兵大尉 山岡 濤

右銀時計一個

乙種二年優等學生 騎兵第一聯隊附（熊本）騎兵中尉 岩田文三

右軍刀一振

乙種一年優等學生 騎兵第五聯隊附（廣島）騎兵中尉 佐々木 登

重砲兵第二聯隊附（横須賀）砲兵大尉 山崎盛勝

輜重兵第六大隊附 大岐 操

右銀時計一個宛

財產管理範圍

內務省に於ける特種財產調査會は本月末を以て開催のことに決定したるが此際各地方長官より申請し來れる私有財產は總額約一千六百萬圓にして之を財產別にすれば東京橫濱神戶長崎等の都市の開港地に於ける永代借地を筆頭に住宅並に此れに附隨せる各種の動產特許權銀行預金等なるが此れ等財產管理の處分に關しては第一回總會に於て決定すべく政府の方針としては特に學校の教職員並びに宗教家の私有財產には成るべく寬大の處置を取り更に日用品に就いては管理令より除外する考へなりと（東京特電）

臺灣稅關官制

二十四日附の官報は勅令を以て臺灣總督府稅關官制中改正の件裁可公布さる（東京電報）

鐵道加給制度

鐵道院にては今回就業員の勤續を奬勵するため新に年功加給規定を定め多年勤續せるもの及成績良好なるものに年功加給の途を開きたり勤續五年以上十年以上十五年以上及び年功加給により功績書を授與せられたるもの、四段に分かち最高規定額を四圓とす（東京電報）

中旬對支貿易

七月中旬の對支貿易は輸出千三百零九萬一千圓輸入九百零六萬圓差引出超四百零三萬一千圓となり一月以降の累計は輸出二億二千六百八十九萬八千圓輸入一億四千二百廿八萬三千圓出超八百四十萬圓なり（東京電報）

外米輸入數量

外務省の調査に依れば七月十七日より二十日迄の外米輸入數量は十萬一千二百五十八石にして本年一月以降の累計は三百十五萬四千二百廿四石となれり（東京電報）

土佐新米出廻

土佐新米兵庫に到着し五十圓にて商內ありたり（下關特電）

辭令

今回左記辭令ありたり（東京電報）

任大阪府警視 山口縣警部 友田辰雄

任大藏省參事官兼大臣秘書官臨時產業調查局事務官 臨時產業調查局事務官 黑田英雄

任臨時議院建築局技師 福岡縣警部 肥塚駿太郎

任同縣警視 宮崎縣知事從四位勳三等 堀內秀太郎

陞敍高等官一等 東京帝國大學教授醫學博士 廣瀨常雄

學術取調のため福岡長崎山口三縣へ出張を命ず

露國最近事情 工業は先づ全滅

最近來朝せる露國通商局日本部長ミターフスキー氏の露國最近の形勢に就き語る處左の如し（東京）最近の情報に依ればシベリヤ鐵道は過日過激派と目すべき一隊の襲撃を受けたるも其後勢力を挽回して攻勢に轉じ得べき形勢に在るが如く殊に面白き現象はシベリア軍の意外なる敗戰が

却て好結果

を齎せる事にしてそは露國民の大多數をして過激主義及び對過激派戰鬪に於てオムスク政府の取れる方針に對して露骨に其所信を吐かしめたる事なり既に過激派の害毒を知悉する各都市並に各村落の住民は競つてシベリア軍保護の下に投じ過激派の災禍を充分に知り得るシベリア住民すらこれに依つて更に過激派に對して不信を懷き自ら義勇軍を編成し以て過激派政府の指導下に立つの意志なきを表明せり尤もシベリア軍の背後にも若干の過激派あつて

僻遠の地方

に於ては過激主義を謳歌するもの無きに非ざるも之等は何れも只如何なる際にも現はるゝ自然の結果と見るべきのみ露國民は既に彼れ等の悉くを了解し過激派の國民に對する約束は如何に巧妙を極むるも彼等は只破壞するを得るのみにして何等の建設を爲す能はず現に過激派權下の工場中目下就業せるものは極めて少數にして且其等の工場の機械は休止せる工場より移せるものにして其經營は曾つて知識階級に屬せる人々の手に於て餓死より免れしものか若くは勞働者を以て要されたる勞働階級のものにして技師は休戰後獨逸より得たるもこれとて充分なるを得ず

金屬石炭等

の缺乏甚だしく一言にして譬せば只辛うじて今日の安きを偸むに過ぎず過激派政府が如何なる程度迄放漫の政策を以て斯の如し惡政に荷全に祕術を弄すべく而して此の現象は自己の力を增すべき狀態に依つて進むに從つて此傾向は漸次露國民に擁護さる可きも彼等の悲運を挽回するには過激派政府は因を釋る事ならん且つ想像外の破壞によりて自己に對する障害の緊き壞を悉く盡くす事に戰慄せしむるに至るべく卽ち過激派政府の終末に近れるを證するものと云ふべし

物價調節策 金の輸出を解禁せよ

物價の昂騰

を如何に調節するかと云ふ問題は既に二三年前より重大なる問題として取扱はれ政府當局に於ても種々對策を講じつゝあるが何分對外貿易盛況なる爲め通貨は昨年自分が物價調節論を爲し今日以上通貨を膨脹せしむる勿れと提唱した時に比し約二億圓の增加を來し物價は當時よりも更に騰貴するに至つた昨年物價騰貴の聲を聞きつゝあつた時は正貨八億であつた自分は政府當局に物價調節の爲に不自然なる財政緊縮策をやる事は一般商工業に大不安を與へ爲に國家の不利と爲ると信じ今日以上通貨を膨脹せしめざる方針を執り然も上にて適當なる措置を執らん事を論じたが既に十億萬圓に上つた以上政府にして調節策を執らんとせば金の輸出禁止を解くが最も効果あり比較的經濟界に不自然なる動搖を與へずして

物價調節の目的を達し

得る所以と信じてゐる、我國は曾て累年超過に苦しみ貧乏の苦しみを長く嘗め居りたる所から戰爭以來金輸出を禁じ輸出貿易の急增に達したが結果正貨は遂に十億萬圓に達したが其代り物價は未曾有の昂騰を告げたるに至つたので恐らく政府も一般事業家の正貨は欲しいが物價騰貴は好まず此兩者の間に立つてヂレンマに陷つてゐるのであらう過般米國の金輸出解禁を爲すや日本は更に之れを吸收せんとするが更に正貨を附加する事も物價を低落せしめんとする事とは大なる矛盾となる次第であるから政府にして此際宜しく金の輸出禁止令を解き非常手段に訴へず自然的に一般物價を調節する方法を執らばそれこそ恐らく圓滿なる物價調節策と云ふことを得るであらう（某經濟通談）

京城物價昂騰

朝鮮銀行調查六月中京城に於ける重要商品の騰落狀況を聞くに左の如し

朝鮮生產品

▲騰貴十品 玄米、精米、小麥大豆、小豆、明太、鹽、松挽材、紙、牛皮 ▲低落三品 大麥、眞苴、葉煙草 ▲保合五品 木綿、鐵原紬、松薪炭、牛脂

輸移入品

▲騰貴八品 精糖、麥酒、棉絲、和金巾、支那紬、棉花、石炭、マッチ ▲低落三品 木材、金物洋紙 ▲保合三品 醬油、清酒、石油

而して之れを指數に見れば生產品は二七七にして之れを前月の二六八、六七に比し約一〇の騰貴を來し前年同月の二〇二、六六に比し五五の暴騰となり居れり又輸移入品は二七〇、五五にして之れを前月の二六七、四五に比し三の昂騰となり前年同月の二〇一、一三に比し六九の暴騰となり居れり（指數は四十三年十月を一〇〇として算出）

騰落狀況

騰落主要品の商狀を聞くに米は內地の買附頻々たると出廻りの不足期米の昂騰に斷騰し鹽は支那鹽の輸入減少丙製鹽用の燃料工賃の騰貴に上向きを促され松挽材は原料不足出廻り減退によつて昂騰し牛皮は屠殺數の減少品薄講和後の高見越しによりぢりぢり高となり精糖は爪哇糖輸入難並びに世界的の砂糖不足を材料とし漸次昂進木綿は不需要期なれど米揚の收穫減少一般織布の買行き增加秋切需要氣構へより買氣ありしため何れも高歩調をとれり又金物洋紙等は多少安値を現はしたるも品薄と周圍の事情は前途の昂騰を思はするものなり物價は總じて昂騰の狀態にありと

鮮米と滿洲粟 鮮農收入著增

朝鮮は鮮米を內地並に滿洲方面に輸出し而して下層民の食料として滿洲粟を輸入してゐる本年は米の輸出石數も昨秋の豐作により相當に殖え一月以降七月上旬までの石數は約二百萬石に上り金額五千六百三十萬圓を超えてゐる昨年に比ぶれば數量も二割內外殖え金額は米價激騰の際とて前年の二千三百萬圓に比し三千二百萬圓を增進してゐるそれだけ鮮農の懷は膨らんだ形である、三千二百萬圓の巨額な收入が米のみによつて殖えたと云ふ事は朝鮮財界の質に注目すべき事である米の移出增加の結果滿洲粟の輸入も非常に多い之に總督府で三井や鈴木の大商店に滿洲粟の輸入を奬勵し又滿鐵は粟の輸送に特殊の便宜を圖つたと云ふ事實により一月以降七月上半までの輸入額八百萬圓に上り之れを前年に比し六百七十萬圓の大激進となつてゐる尚ほ今後の狀勢は如何と云ふに米は九月頃までに未だ四五十萬石の移出餘力あり約二百萬圓位の增進を見るであらう唯滿洲粟は瓜類其他の收穫にて下層民の需要は頗に減ずるのが例年の常であるから今後は餘り增進すまい（某當局者談）

東拓と油房

東拓會社にては豫て計畫中なる豆搾油事業に付き目下專門技師を滿洲に派遣し鐵試驗所に於て專ら研究中なるが成績良好なるを以て更に進んで硬化油の試驗をもなし技術上に付ては最早何等不安を感ぜざる程度に達したれば何れも相當の油房を設立するに至らんと

鮮銀法學士採用

朝鮮銀行にては豫て東大京大兩大學に本年卒業の法學士周旋を依賴し置きたるに今般京大九名東大十五名の商議整ひ一部は既に着任し他は近く着任の筈なりと

查察班解散

京畿道警務部管內陰署より選拔召集したる查察班二十餘名は騷擾一段落につき二十四日午前十一時光化門元第二憲兵分隊跡にて解散式を擧げ各所屬警察署に復歸せりと

漢銀異動

漢城銀行本店支配人石鎭衡氏は京城製絲株式會社專務取締役に同鍾路出張所主任申昇均氏は朝鮮商事株式會社取締役に就職の爲め何れも休職となり其後任として本店支配人は釜山支店支配人張弘植氏鍾路出張所主任は東幕出張所主任韓天錫氏東幕出張所主任は本店支配人代理朱定均氏夫々轉動となれり

寢臺車直通

從來釜山奉天間急行旅客列車に連結する寢臺車は孰れも安東驛に於て乘換を要し旅客の不便尠からず且取扱に於ても不利の點あり當局者に於ても疾くに之が改善を企畫中なりしが今般之が遂行の期熟し愈々八月一日第一、二列車より直通することゝなれり

瓦斯汽罐腐蝕

過日來京畿道警務部に於て施行中の汽機汽罐發動機の檢査は未だ終了に至らざる由なるが檢查濟中に京城電氣會社の瓦斯氣罐三個中長さ十四尺九寸徑五尺の物一個は差當り使用に堪へざる程には非ざるも一部分腐蝕し居り此儘放置せば其用を爲さざるに至る虞あるを以て來年五月迄に右腐蝕の部分を取替ふべく命令を發したりと

横斷巡航問題

代議士上野安太郎氏は廿五日午前遞信局を訪問し長官室にて日本海橫斷航路の七尾伏木巡航問題につき希望を陳じ當局の意のある所を記して正午近く退出したり

米豆檢查成績

京畿道に於ける六月米豆檢查狀況を聞くに玄米檢查總數三萬八千二百九十一叺にして內合格二萬九千八百六十五叺不合格八千四百二十六叺あり一月以降累計檢查總數四十六萬六千二百十一叺にして合格四十五萬千二百叺あり中白米檢查總數百六十七叺にして內合格百二十三叺不合格四十四叺一月以來累計檢查總數六萬五千五百二十一叺にして合格二千九百九叺あり大豆は檢查總數六萬三千五百二十一叺にして內合格六萬二千百十二叺不合格二千九百九叺あり一月以來の累計は檢查總數四十五萬九千七百六十七叺にして合格四十二萬八千五百十五叺ありたり不合格の原因は何れも乾燥不充分夾雜物包裝不完全等に關するものなり

人事消息

▲刑部謙成氏（大阪泉州物產株式會社々員）廿五日夜入城京城ホテルへ

鳥瞰錄

近來京城も運動熱が盛んになつてヤレ野球だ庭球だと騷ぐ樣になつたが水泳や登山熱になると根ツからダメだ▲南大門から西氷庫に臨時列車は出るやうになつたが往く者は學校生徒で未だ〳〵一般的でなく▲登山熱になると全然ゼロで朝晚仰いで居る北漢山に登つた者なぞは屈指に數へる程しか無い許りか▲高い山に登つた事の無い人が多いとは甚だ心細い▲朝鮮到る處の高い山は大低歷史上名高い山で其因縁を調べて見ると隨分面白い話もあるが▲京城附近の山にしても北漢山や南漢山や冠嶽山は別物にしても名勝地として將た古蹟地として棄て難い大山小山が尠くない▲少し登山隊でも組織して史蹟研究でも始めては何うか▲運動といへば總督府の杉本事務官は庭球御座れ野球御座れ、水泳、ボート何んでも御座れの運動狂で一高時代には鳴らしたものだが近來少々温和うなつたのは惜いものだとの評判

（市況欄）鮮銀 同新 東株 同新 日郵 同新 大株 … 前場大引 前日比較 … 下關期米特電 廿五日後場 （軟化） [illegible]

祝平和克復 仁川本町四丁目（停車場前） 司法代書業 ◎浦崎商店 電話長一〇八番 五五五番

祝平和克復 砂糖 麥粉 卸商 仁川本町三丁目 中島仁出張所 電話長六二

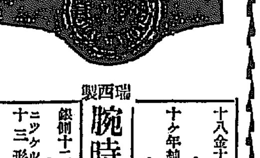
最新刊 書名 著者 定價 送料
河上博士譯 近世社會主義論 定價一圓五十錢 送料十八錢
現代書法論 … 二、〇〇 一二
絹の染色及漂白法 … 一、二〇 八
上肥及擴壁設計法 吉田 … 一、〇〇 八
最新批判的心理學 渡邊 … 三、八〇 一二
復活 菊池幽芳 … 一、〇〇 七
林は此呼吸で行け 青山 … 一、〇〇 八
◎明るみへ 菊池寬著 定價一圓五十錢 送料八錢
文學人文講話 今關 … 一、八〇 一二
社會主義倫理學 堺利彥 … 一、五〇 八
我が植物觀 草野俊助 … 一、五〇 八
負者の一瞥 江部鴨村 … 一、七〇 八
思想の力 稻毛詛風 … 二、〇〇 八
旅から旅へ 石井滿 … 一、二〇 六
◎我鬼 菊池寬著 定價一圓六十錢 送料八錢
滿鮮山探勝案內 京城管理局 … 三五 四
朝鮮鐵道旅行案內 同 … 七〇 八
京城本町一丁目 大阪屋號 電話六四番 振替京城二五七三番

京城本町二丁目 川合時計店 電話一九一八 振替京城二一二九

京日案內
普通一回前金一回（四名掲載）金七十錢 番外一回前金壹圓（二十錢增）
▲申込後中途掲載中止は料金不返戻 ▲六回以上の申込は特に登刷引の事 ▲照會は返信附に非ざれば回答せず
▲電話賣買並ニ金融 ▲不動產賣買紹介及管理受託 旭町一信託業 小林 電話一八九六
▲電話讓り渡し 姓名在社
▲古本熟心高價買入 ▲御報參上 ▲是非御試買を乞ふ ▲本町二丁目 群書堂 電話三一九五番
薄記係 數名 簿記堪能者三十歲未滿希望者至急履歷書を送れ要保證人 朝鮮燒酎株式會社
古ミシン高價買入 電話又ハガキ御一報次第參上 京城鍾路二ノ二七 楠商店 電話二三八番
年金恩給 低利五ヶ年分迄即時御立替 京城永樂町二丁目 利息前引無 西本願寺表門下角 江州屋本店
高給社員及耐員招聘 滿洲駐在希望者面談 京城日華生命保險會社朝鮮支部
看護婦調劑生 至急採用 詳細面談又は履歷書送附の事 龍山元町二 小川醫院 電話八三六
▲支店長 二名 ▲內勤 五名 ▲外勤 五名 ▲俸給百圓迄別に配當有 ▲市內に保證有一者履歷書携帶來談 龍山漢江通 電話八十一〇番 地四百七十一 森島洋行
●電話三番 讓り度し 御希望ノ方ハ 明治町小川へ 電話四二七番

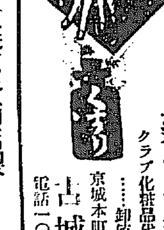
絞り染及洗濯講習會
來る八月一日より向ふ四日間絞り染及洗濯講習會開催致候間希望の方は便宜左記の所へ御申込相成度候
申込場所 京城本町一丁目 木下藥房（電話九三八番） 京城本町二丁目 左伯旅館（電話七三六番） 京城本町四丁目 橋本茂平氏方（電話二八二七番） 日本家庭染色普及會講師 岩谷縫子
京城本町 振替三一三 電話二五二七 ウツボヤ書籍店

化粧品商各位
米國パーモリブ會社製品化粧品各種及パーモリブ石鹼を陳列し本日限り（午前十時より午後五時迄）京城朝鮮ホテルに於て當地化粧品商各位の枉駕縱覽を歡迎致候
大正八年七月廿六日 米國パーモリブ製造會社 代表者 ゼームス、エツチ、ベヤー



瑞西製 腕時計新荷着
十八金十形アンクル十石入 金四十二圓
十八金純金側十形 金十二圓八十錢
銀側十二形アンクル十石入 金十五圓
ニツケル十三形 アンクル七石入 金十三圓五十錢
小包料各十八錢宛
京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

石炭競賣廣告
一、安州切込炭 貳千噸
二、撫順小塊炭 貳百噸
三、競賣期日 大正八年八月五日正午十二時 即時開札ノ事
四、競賣場 京義線新安州 合資會社藤井組事務所
五、入札保證金 參千圓也
六、代金支拂方法 買受人ノ指定驛迄汽車積トシ著驛ニテ現金引換ノ事
七、入札者ノ希望ニ依リ希望ノ數量ニテモ賣却ス
右ノ通リ競賣ス
大正八年七月二十日 京義線新安州驛前 合資會社 藤井組 社長 藤井千城
▲前同掲載の競賣期日大正八年八月一日を八月五日に改む



純良の藥品と賣藥が揃つて居ます クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです…… 京城本町二丁目角 古城贊化堂 電話一〇二番 振替七三七番

平壤京谷商店製 ▲耐火煉瓦販賣 京城古市町 苫米地商店 電話九四一、三一〇八番 振替京城五三番

特別賣出 ▲軍隊拂下被服類
新品軍隊式茶褐夏服 一組 三圓五十錢
同茶褐コール並に杉織極大牢袴 一圓八十錢より 二圓五十錢迄
同各種洋服小倉作業服メリヤス襦袢 …
古品 …
其他諸官衙拂下品一式
京城府北米倉町 電話千百十二番 村上商店

…並に奢侈品の輸入防遏政策上右價値の制限を設示する…に關する特種品は依然特許制度と特種税とを乘じて算出する…者に増率だけは負擔さるゝ譯な…存置する事となり而して關税の…にして廿一日市内某所への入…れば將來に於て右税率は變更さ…

東京現株 至急電報 ▲前引 ▲後引

東京株式 至急電報

大阪株式 至急電報

夏の京城

漢江の涼味

小學生體育問題

學校體操の實現

積極的なれ、大膽なれ

京城覺動洞　閑人 (上)

吾等が小學生體育問題と云ふことを考へる時には如何にしても次の三つの問題に觸れないで居られないそれは一に學校、二に家庭、三に社會の問題である而して此の三者が

獨立不干渉 のものではなくて相提携協力して行く時に始めて小學生體育の增進發達も計られるのであるから茲に平素の運動の一端を披瀝したいと思ふ學校體操は一種の規律的運動でやれ生理解剖學上兒童の體操は斯くあらねばならん又心理學上此方面も合理的でなければならんとか又人間は身體と物心を有するものであるから之が運動には重心の關係槓杆の理法に依つて起る所の物理學の原理原則に支配されなければならんと云ふ風に恰も

醫師が藥を 配劑する が如くそれは〳〵神經過敏になつて課し居る樣である勿論之も中々大切で周到な注意を要するであらうが我國現下の狀勢否世界の大勢兒童の將來といふことも考察して今少しく積極的に大膽に小學校時代より彼等が體質體力氣力の養成に力を注いで欲しい感がする夫れは兒童の實生活を通じて觀たときに餘り學校體操と懸け離れたるやうに見られるので兒童は日々中々

複雜な運動 もし又作業に從事して彼等の健康を維持し增進してゐるので學校に於て課するやうな矯正とか發育とかいふ體操の理法に適つた運動や作業ばかりをしてはゐられない故に學校で課せられてゐる合理的體操でなければ運動でないやうに餘り聲を大にすると急ぐ必要に…少しく過重な仕事にも從事することを厭ふ樣な始末になるかと思ふと學校體操法

或程度まで 鍛錬的に取扱つて貰ひたい感がする尚學校體操の時間は如何にす一週僅に三時間今假に一年教授日數を二百五十日として體操時間を通算して見るに僅に百二三十時間の內か往來するに留まる其內雨天害大の日あり極暑の候あり夏休み前後の短縮授業あり體操時間に支障の起ることありて之を缺くとせば如何實に學校體操は兒童の體育としてその一部分に過ぎんものである此點から小學校兒童の體育問題は家庭體育問題を呼び起す所以である

適當な運動

我社が小學生體育問題を提供するや忽ち名論卓說は机に山積の有樣なるが更に一歩を進めて然らば如何なる運動が小學生に最適なりや此の問題を提供して我愛讀者諸賢の高見を叩かんとす冀くは只憚なき諸君の意見を投ぜられん事を(但し簡短に……)

眞に空中の王者

飛行機に同乘した議員の面々交々感想を語る

貴衆兩院の飛行見學團はこの程各務ケ原に赴き十二分に飛行氣分を味はつたがこの見學中佛國飛行教官デツケル中尉との一番に同乘飛行を爲せる

東郷男は 曰く『非常に愉快でした、騰上する時は下から押し上げられるやうな心地が致しましたが下降の際にはエレベーターで降りる時のやうな厭な感じもなく眞に羽化登仙の思ひがしました、私は日頃抱いてゐた飛行機に對する考へは唯今の經驗に依つて全然違つたものになつたやうです』云々、亦抽籤に洩れ掛官に强談判を開始して漸く同乘の目的を達したる純正國民黨の

伊東知也 氏は曰く『僕は二つとない命を投出して同乘したのが實際經驗して見ると飛行機位愉快なものはない、千五百米突の上空から見下した美濃の河川平野は全く繪のやうな景色であつた此の冬の議會には大いに航空隊擴張の爲めに努力する心算だ』と氣焔萬丈、次に

前田侯は 曰く『渡歐中にも飛行機に乘つた事はありますが日本內地では今回が始めてゞ飛行機に乘るといふ事は思つて見るより愉快です、危險といふやうな感じは少しも起りませぬ悠々と空中を飛行する時は全く空中の王者のやうな氣がしました、兎に角佛國飛行將校の熱心なる教導に依り帝國陸軍の第五兵團の基礎は此邊に確立された、は邦家の爲め慶賀に堪へません』云々

山本農相の節米訓示

山本農相は二十二日突然省內は勿論管下各所に對し謄寫版刷左記節米訓示を小坂秘書官名義にて配布したりと

現在に於ける米の需給狀態に鑑み之れが調節を計るには一面供給の增加に努むると共に他面に於て出來得る限り內米の需食を避け外米麥其他の雜穀甘藷馬鈴薯麵麭麵類等の混食代用食又は半搗米を喰ひ以て其消費を節約するは最も緊切の事に有之政府は此際特に之が普及に努むる方針に之有候條本省並に所轄管下に於ても其主旨を充分に徹底する樣致され度候間貴員に對しては右の條示達の上之が實行方然るべく御取計ひ相成り度く命に依て此段通牒に及び候也

二新人

洋畫壇の 院展に足立氏 二科に黑田氏 共に佛國歸り

秋の洋畫壇の新人として期待されてゐる人があるそれは足立源一郎、黑田重太郎の兩氏で昨年十月相携へて佛蘭西から歸朝した以來

未だ製作 を發表しなかつたが今秋、黑田氏は二科會展覽會へ、足立氏は美術院展覽會へ共に二十餘點を出品する事になつた足立氏は大阪の時計商の息子で何處迄も都會的なぼんちで大正三年佛蘭西に渡り五年間巴里で勉强し歸朝後去る五月大阪で小品の

展覽會を 開催したのみで大作はまだ發表しない目下奈良高畑に獨身生活を營んでゐる今秋は東京に移住し更に渡佛するかも知れぬとの事である黑田氏は京都の生れ足立氏とは京都美術學校洋畫部の同窓で一昨年

佛蘭西に 渡り歸朝後諸家の安井曾太郎氏は其製作を見に京都に出張して居る此の二新人の出現は必ずや今秋の畫壇を賑すであらう

若奥樣も交つて料理の稽古

高等女學校の夏期講習會

京城高等女學校の夏期講習會は廿五日から始つた暑い日盛りを厭はず母校へ集まつた同校卒業生スツカリ少女の樣なナイブーな心持になつて講堂に入る先高本校長の挨拶吉本藥劑官の藥物學の講話があつて二時頃から同校內割烹實習場で『いそべ』の料理人石井良次郎を教師として腕を揮ふ會員は卅名の申込者で同校職員六名まで松永道長官の愛孃愛子さんをはじめ有力な實業家の娘さん方の顏も見へてゐた初日に水色の手柄美しい若奥樣ふつくらした束髮の令孃も一樣に白い割烹服を着て甲斐々々しく立廻つた廿五日は鰯の料理で吸物やら煮燒やら御馳走澤山忽ち出來上つた珍味は一先づ美しく膳の上に並べ立て歸りの家苞にして午後四時過ぎ解散した第二日は鯛第三日は鰹第四日は腐第五日は肉を材料とし專ら家庭向きの甘味しい料理を習得する事になつて居る

虎列拉彙報

營口の新患者 二十四日關東廳獎疫務總監部着電に依れば去る二十二日虎列拉患者一名を出せる營口に於て翌二十三日更に汽船三岳丸船員日本人一名疑似虎列拉にて死亡せりとの通報あり右に就き…

臺灣の新患者 臺北に於ては去る廿二日虎疫患者四名發生し廿一日澎湖島に一名其他に一名の患者發生せり(下關特電)

鼠疫猖獗

一千名の死者

目下福州(福建省)寄港中の軍艦秋津洲艦長より馬公要港部司令官に宛てたる電報に據ればペストは本年四月初發以來一千名の死者を出し猶虎疫は昨今俄然大流行を極め居り在留邦人中にも多數の感染者を出し邦人間にも漸次蔓延の傾向ありと(下關特電)

近く來鮮する慶大野球部

(前列右より)山岡・岡田・永岡・新田・小野の諸氏(二列目より)鈴井・竹中・吉川・川端・本森(三列目右より)高須・天野・松村・高荷・菅井(後列より)大田・明石・澤畑

眞に球界の壯觀

想へ來るべき大試合を 慶應軍來の快報に全鮮野球團俄に色めく

慶應軍來の快報一度全鮮野球界に傳はるや時の球戰地たる釜山京城は…俄かに緊張し殊に…の…の活氣を…に迎ふべき…釜山の野球氣分は頗る凄じく…

日夜調策 努めつゝあり…

長棍の響 …

熱球に親 しんでゐる…

國語を解する鮮人

約三十萬人

客年十二月末日現在調査に係る朝鮮人にして國語を解する者の數を見るに稍國語を解し得る者男十七萬八千百九十四人女二萬三千一人合計二十萬百九十五人普通會話に差支なき者男九萬五千七人、女七千七百五人合計十萬二千七百十二人總計三十萬二千九百七人にして之れを前年の二十五萬五千八百四十一人に比すれば四萬七千六十六人の增加を示せり

釜山軍大捷

十對三點にて

漢陽軍對釜山軍決戰の結果は十對三にて遂に榮冠は釜山軍の手中に落ち漢陽軍は大敗せり(釜山特電)

應援を得

慶應軍の滿鮮遠征に就いて釜山に於ける試合は本社主催となり釜山野球協會釜山各新聞社の後援を得て本月下旬擧行する筈であるが慶軍入城後の試合は二回とも朝鮮體育協會の主催で擧行される筈である慶軍か朝鮮野球界に取つて銘すべきものである事は言ふ迄もないが夫に付けても吾等は朝鮮體育協會の奮發斡旋を多とし是に對し滿腔の謝意を表する者である

昨今の水道

照り込は强くても貯水は豐富

昨今の酷しい照り込にも京城水道は例年のやうに水不足を告げない消毒水に係りは『現在では苦斷水をやる必要がありませんでしたが夫でも午前六時の配水し午後九時からの制限給水を二十二日から午後十一時迄延長し池水量は殆ど滿水に近いのですが是は貴社の婦人見學團の効果もありますが一般確かに水の節約を勵行して居る結果だと思ひます』と語つて居た尚ほ聞く所によれば京城水道の取水喞筒が非常に具合が善くて取水量が豐富な上に仁川水道や龍山滿鐵水道との聯絡もあるので本年は昨年のやうに水攻の苦痛を受けずに濟むであらうと云ふ

三兒を産む

母子共に健全

山口縣山口町大字…石太田好藏の長女ちせ(三八)は明治四十四年十一月…の某に嫁入りし姙娠となりて分娩のため親許に歸省し居りしが十五日實家に於て姙娠八箇月にて三人の女兒分娩三兒共成育し居れりと云ふ

贋造紙幣流通

近頃全州地方に流通する五十錢札に贋札多く爲に鮮人等は五十錢札と云へば之れが眞僞を問はず受授を拒むの傾向あり一般に非常なる不便を感じつゝあるが該贋札は頗る巧妙にして一見容易に眞贋を鑑別し難きも仔細に之れを檢すれば表面中央下部の模樣多少眞物と相違の點あるのみならず裏面の模樣も眞物に比すれば概して粗雜なりと(全州)

各地最高溫度

二十五日午後二時測定

▲釜山 八十九度六、南西の順風吹く
▲晉州 九十四度(屋外百十三度)
▲馬山 九十一度
▲木浦 八十九度一分、晴朗
▲群山 九十三度(百度)
▲公州 九十三度、微風
▲清州 九十度、快晴
▲大田 九十三度九分
▲大邱 九十一度、西北の風
▲鳥致院 晴れ
▲春川 九十三度四分
▲元山 九十八度一分、昨年の今日七十九度三
▲清津 九十三度二分、風あるも酷熱、雨模樣更になく、飲料水缺乏し來る
▲平壤 八十八度三分、晴天
▲安東縣 九十三度
▲奉天 九十五度(廿四日分延着)
▲大連 八十九度

紹介

▲絞染洗濯講習會 日本家庭染色普及會谷子は八月一日より四日間京城俱樂部に於て絞染及び洗濯講習會を開催し…絞染講習會三圓實費五十錢洗濯講習會は一圓實費二十錢なるが希望者は至急本町三丁目佐伯旅館內同女宛申込むへし因に廿人以上の團體講習申込に對しては當地は無論地方も出張教授すへしと科目は▲絞染の部(一)一般基本絞方及染方(二)絹毛(新古何れにても實物製作)(三)一般實物染色法▲洗濯の部(一)木綿麻、精練、漂白法(二)絹毛、精練(三)木綿麻、脫色法(四)絹毛同(五)絹編物洗張法

▲藤井組の石炭競賣 京義線新安州驛前藤井組にては來る八月五日正午十二時より撫順小塊炭武百噸安州切込炭二千噸を競賣に附す由なるが現品は新安州引込線貨車積渡しにて入札保證金三千圓代金支拂は指定者皆の上現金と引換へなりと

演藝 椿姫を觀る

佛國の文豪小デューマの傑作として世界の文壇に紹介された名小說であり且つ同國の名女優サラ、ベルナールが好んで女主人に扮裝した劇的價値として亦世界的に名聲ある戀愛悲劇『椿姫』が廿四日から京樂館に上演されて居る。劇の筋は椿姫と呼ばれて居る艷麗な名女優が義理に挾まれて愛人と別れ肺を病んで淋しく死んで行くと云ふ哀れにも亦美しい戀の悲劇を寫したものであつて活劇物に見るやうな變化はないが心ある者は惻々として迫り來る哀切の情を禁じ得ないであらう是非見て泣くべき高尚な寫眞である

避暑地投票

第五回發表

釋王寺	百一票
馬山	九十二票
海雲臺	六十二票
元山	六十一票
東萊	四十五票
金剛山	[illegible]
溫陽	[illegible]
忠北水安堡	十九票
仁川	十八票
釜山	十三票
黃海正方山	十二票

(十一票以下)黃海正方山、光州、公州、木浦、冠嶽山、儒城、平壤、道峰山、九味浦、夢金浦、密陽、松島、南原、論山、全州、扶餘、統營、北漢山、周王山

醬油値上廣告

原料容器諸材料工賃暴騰に付不得止

本日より

大樽一挺付金參圓

小樽一挺付金壹圓

右の通り値上け仕候條事情御諒察被下舊に倍し御愛顧之程偏に奉懇願候也

大正八年七月二十五日

京城醬油釀造業組合
仁川醬油釀造業組合
太田醬油釀造業組合
全北醬油釀造業組合
永登浦 大塚醬油釀造所
江景 荒卷醬油釀造所
水原釀造合資會社

鐵筋コンクリート應用谷田式金庫

鋼鐵より强力なる 岩石より堅牢

谷田式金庫は

他のあらゆる金庫よりも

價格最も低廉なり

(型錄進呈)

京城本町三丁目 松若商會 電話一四一九三

之丈は是非必要なる常備救急藥

安川コロダイン

効能 いつう○ふくつう○しよくあたり はき下し○きつけ○どくけし

定價 三十錢 五十錢

全國各地藥店に有

東京日本橋上槇町 藥劑師 安川榮次郎

みだれ咲き

第九十九回 島山碧波作 森田久畫

龍雄は京城の料亭伊代本の女將お伊代が自分の偽らざる告白に同情して京城に連れて行かうと云ふ情ある言葉を聴くと、

『ホッ、夫れでは僕を京城まで連れて行つて下さいますか』

歡天喜地の思ひがする龍雄は夢かとばかりに俠婦お伊代の面を仰ぐのであつた。

『お同伴を致します、』さう云ふ御事情を伺つて此ままお別れ申すことは出來ません、然し私のやうな者と一緒に行らつしやるのが御迷惑なら失禮で御座いますが、京城へお著きになるまでの旅費を立替申します』

偉人江藤公が男優りの婦人、牛島の名物女と推賞しただけあつて伊代本のお伊代には金では買れぬ氣概があつた、龍雄が自分や姉の境遇を泣いて告白すると、彼の女は龍雄が口にせぬ繼

母の行衛まで看破して龍雄を京城まで連れて行かうこ云つた。

『有難う御座います、夫れでは御迷惑でも御同行を願ひます、知らぬ長途の旅行を一人で致しまして又此度のやうな失敗をすると大變です』

龍雄は列車中の出來ごとを胸裡に繰り返して身を顫はせるのであつた。

『さうで御座いますか、』夫れでは御一緒に參りませう』

お伊代は龍雄が自分の寸志を快く容れたのを喜んだ、と同時に卓上のベルを押してボーイを呼び。

『此の方もお泊りになりますから室を一つ拵へて下さい』

『左樣ですか、夫れでは隣の八號室が空いて居りますから直に用意を致します』と、云つてボーイは次の室へ出て行つた。

『どうもいろ／＼お世話になりまして相濟みません』

龍雄は改めて俠婦の厚意を謝した。

『あら厭で御座いますよ、私は御前樣を始め京城支店の皆さんに御贔屓を受けて居ります御恩返しをするのでございます』と、何氣無く告げたお伊代は。

『然し若樣が汽車の中でお逢ひになつたこおつしやる河合家の令孃こ云ふのは頗る怪しう御座いますよ』

『さうでせうか、僕はまだ半信半疑なんです』

『ホヽヽ、お人がお宜ろしいわね其の婦人こ云ふのは途中から下車をしたこ云ふ青年紳士こは確か同類ですわ』

『さうでせうか、僕はそんな恐ろしい婦人こは少しも信じませんでしたが、僕が百圓に足らぬ金を盜んで彼れ等は反つて徒勞を口惜がつて居るでせう』

『ナアに若樣お一人が目的では無いのですから、左程には思つても居りませんでせうが、被害を受けた貴郎樣は本當に飛んだ御災難で御座いましたね』

龍雄は今更ながら初對面の婦人を信じたことを悔いた、と同時に世の中には鬼もあればお伊代のやうな俠氣に富んだ婦人が存在するのを知つた。

『さうして御前樣の御病氣はごうなんでございます』

伊代本の女將お伊代は、山中銀行の頭取たる子爵山中欽也の容態を案じて居るこ、夜の更けた廊下を前後左右に氣を配りながら、此の部屋の外に佇んで室內の談話に耳を傾けて居る一人の婦人があつた。

牛乳 朝鮮成歡 病院ホテル御用 京城東四軒町 岡野牧場 電話一六〇九番

鳥類の羽毛を利用せよ(五)

黃海道產技手 吉田雄次郎

一枚の鳥の羽を取つて其の構造を見るこ中央に一本の軸が縱走して其の左右には扁平柔軟な部分がある、で

此軸を羽軸 こ名づけ扁平な部分を羽瓣こいふ羽軸は其下部即ち皮膚に接する所には羽瓣がなく中空は透明で切口は圓形である此羽軸中羽瓣の附著してゐない部分を特に翮こ名づけ其末端の尖つて皮膚中に挿入されて居る部分を下臍こ名づけ其の上部

羽瓣の附着 に接する所を上臍こ名づけて居る、又羽軸の上方羽瓣のある部分は翮こ違つて扁平で中空ではない、羽瓣は多數の羽枝から成立つて居る即ち各枝は羽軸の兩側から斜に方に向つて生じ各々連絡して扁平板狀の羽瓣を形成して居るので

普通鳥の羽 を肉眼で視て判る事は以上の構造だけであるが尚擴大鏡又は低度の顯微鏡で見る時は羽枝は單純な枝ではなく更に其兩側から多數の枝を出す事が丁度羽軸こ羽枝の關係を繰返して居る此羽枝から出る多數の小枝を羽小枝こ名づける、羽小枝の排列は

羽枝の一側 から出るものは凡て羽の基部に向ひ他の側から出るものは凡て羽の端の方に向つてゐる、前者を近列羽小枝こ云ひ後者を遠列羽小枝こ名づける而して近列羽小枝は更に其下緣から多數の鉤狀突起を出し之で以て遠列羽小枝の

突起に鉤著 して居るハンスガドー氏の調査に依れば一尺二寸五分の長さを有する鵞の風切羽には其の內側の羽瓣丈に約六百五十本の羽枝があつて各羽枝から生ずる羽小枝の數は約六百對である夫故此一本の羽の內瓣全部の羽小枝の數は八十萬一枚の羽には百數十萬の羽小枝がある勘定である數に此羽小枝から生ずる鉤の數に至つては

實に莫大 な數になる譯である羽瓣は斯樣な微細な構造に依て恰も一枚の樣な外觀を呈し强ゐて力を加へなければ各羽枝を分離する事が出來ぬ樣に出來て居るのである

日報歌壇

墓原の煙 よし穂(筑紫)

まち山の施墓原ほの／＼こ夕かたまけん煙立ち見ゆ
墓原の百日紅の下ゆ今ほそ／＼けむり立ちのぼる見ゆ
金冊なひけばすつぼりぬけ出でてまろき穴あり枯れし金桝
ひさり越す山のはざまの水さび沼靜かにやんま飛びかひて居り
秋の陽の光はさぶしも千振の花ふふみけりこゝの山原
くらがりに採れば觸る丶利き鎌の光するさし晩の來る
うれ間に一かたまりの麥の芽のほの青きかも陽はかげりつゝ
山峽の友なし鵙一こゑをながく鳴きて見にずなりけり

□ 國田葛國(永登浦)

日を厭ふ鷄はあへぎつ溝端の綠木の陰に砂浴びて居り
アカシヤの白き葉裏をうれしみてひと葉一葉に君が名を書く
俺かすまに書きにかきたる君が名の美しきまゝ君の浮び來
つひに我が心迫りて杖をもて空一めんに君が名を書く
小學の首席を我と爭ひし少女は美き子今は歌を作るか
片戀のあへなき命ながらへて眺むる月にさしぐまれつゝ
夏草や忘られぬ人にならひてし唄をうたへば悲しき月夜
童謠の悲しき調に叉しても思ひ出でたる人の戀しも
行末も闇の如くに淋しかり月に對ひて物を思へば

□ 提 英一(大連)

朝明けの油房の煙まひろごりいれかての眼にいたくこそ沁め
さのゐ佗び窓ゆ見れば油房の煙みな窓高み昇りやまぬも

□ 草の穗(安東)

秋の夕來れば來つれども漁砂に陽の赤ければ歩みかれつも
牛島の草おし分けて浪の音を聞きに出で來し夕なるかも
草分くる足ふと止めかそかなる鳥の聲きく丘ふかみかも

■寄稿注意 詠草は明瞭に認め必らず、住所氏名を明記され度き事▲歌には制限を設けざるも一枚の詠草には五首以上を認めざる事右堅く守られ度し

日報俳壇

■青芒 中村紫光(京城)

高草に起き伏しほのこ鹿の子哉
雨後の庭にまろべる犬や花菖蒲
牧暮れて閉づ門柵や夏蘇
團扇人に一蜂嗜くありにけり
稍仰ぎ蟲齧む鹿の子哀れなり
麥刈るや地に出で動く白き虫
一樹高く雲壓し居るや明易き
蚊帳の間へ暗き二階を降り兎
菊の葉に雨うつ音や明易き
紫陽花や逍遥す朝日の身輕し
殊に虫の葉を喰む鉢の四葩哉

○ 藤瀬凉火(釜山)

非晒や人面白う上り來し
黑榮や湯氣吐き汽車動き出でし
黑榮や鴎嘴む海まろき
行水やポプラに群れて鳴く雀
納凉や河岸に相對し灯す家
行水や物桃く妻に射す夕日
黑榮や桑の切株に逞しき芽

○ 保阪湖月(市邊里)

邑の灯が見ゆる樹下や夕凉み
棒杭の水音更けぬ遠水鷄

園 月(羅州)
蟬鳴くや高原に夕べ虹たちて
○
岸 待宵(東京)
釣ひを釜ぶ故山の雨や杜鵑
○
穴山に對して暑き小窓かな
河沼ひのポプラ涼しき遊船哉
叢に沈める百合に烟かな
○
菖蒲提げて眼を外す電車の女
物突きて誘ふ暮色や麥の國
○ 石井若峰(晉州)
牛落ちて暮色を帶る青田かな
所々合歡花にや紅し青葉山
○ 流 東(京城)
門を叩く含み聲たかし夏の月
○ 水木柏葉(釜山)
湖白く動き居るなり青芒

名刺 電話二七一二番 京城 太平堂 振京一三六七番

新刊紹介

▼赤い鳥(八月號) 綺麗な記事に此種の俗惡なる少年雜誌中斷然頭角を拔んで居るは嬉し、記事は三重吉白秋、生馬等何れも現代の文藝家諸氏の筆に成る(十八錢、東京市日本橋區箱崎町七赤い鳥社)

▼ジャパンタイムス(學生號) 一日十五日發行の學生英字新聞にて內外のニュースに詳細なる註釋を施せり(十七錢、東京市麹町區內幸町一の四ジャパンタイムス學生號出版部)

▼月刊樂譜(七月號) 樂說には新の第一歩、好樂家と音樂團、藝術の道にある人等を收め樂曲には此夏休、我國、舟遊等外數篇を掲載せり(十二錢、東京市京橋區銀座四の四山野樂器店)

▼日本の子供(八月號) 美しい幼年雜誌(十五錢、東京市麹町區飯田町キンノツノ社)

▼活動雜誌(八月號) 眞面目なる評論あり、新映畫の紹介あり、俳優の小傳あり、映畫の梗概には豹子頭林冲、相馬大作、君國の爲に、聖母の歌、ターザン、哀の曲等を收め、又俳優の募集あり(卅五錢、東京市[illegible]堀二の十活動雜誌社)

▲文學好生及び仁川[illegible]○○園長は長谷川町五八の一六なり必らず毎日午後六時半以後お出で下さい、其間は不在です(吉富泉)▲愛讀者中にて自轉車に取付得らる丶位の『ダイナモ』の發賣所を御承知の御方は紙上にて御教示を(一愛讀者)▲○○町通りの某蕎麥屋樣近來あなたの處のうどんの中にはいつも蠅を入れて來ると近所の評判ですがちつと注意されたら如何です(蕎麥好)▲近頃電車運轉手にして停留所に停車せず通過するもの多し乘おくれ多く且下車も出來ず乘越せし例多し當局者の注意を乞ふ(電車不平生)▲砂糖は騰つて困るのに何故ご買込んで獨りホク／＼其の上に甘く脱税したご喜んで居る横著者が居る買溜めはよいが脱税を喜ぶに至つては寒心に堪へぬ(木魚生)▲本浦エム生様へ伊藤孝子様ご相變らず會社へ出ていらつしやいます先づは紙上にて御知らせまで(柴の花)▲若き母へ母乳代用品こしては私は餘り多く知りませんが私の親族に貴女ご同じやうにミルクで子供を發育し惱みを察し困つた余り醫師に相談をして重湯に適宜の食鹽を調合して與へましたら一週間にして腹は全快し身體も肥滿し達者になりましたから其後はミルクは絕對に與へず重湯で發育しました醫師に能つて上げて御覽なさい(龍山石田)▲私は辨護官志望の一人ですが採用試驗は朝鮮では何時頃ありますでせうか又其の試驗課目と初任當時に於ける月額收入は如何程でせうか本欄にて御高示を得ば幸甚(天外生)▲十三日夜十一時頃三階より藥瓶を街へ通行の余の前に投付けたる者あり爾後注意せよ余が今一歩前なれば大怪我をする處なりしぞ(一通行人)

大阪財界便り

[illegible]面においては依然日本製品の[illegible]在支出張員を引揚る事[illegible]既に上海方面[illegible]國せるもの八[illegible]受けて引揚ぐるものあるも多數[illegible]掛け等大口物の荷動きあるに過[illegible]

獨製品殺到期 [illegible]緩、小麥其他食料の獨逸よりの[illegible]る程緊張せられ大工業は[illegible]は平均五割の安値にて供給し得[illegible]精巧なる獨逸の工業製品殊に染料藥品類の再び東洋市場に殺到[illegible]

化粧上のデモクラシー
時世の要求
最新發明獨得の薄化粧料
ホーカーパット

革命！
眞に化粧界の革命なりこ
歐米人をして驚嘆
せしめたる完全無比の
隱化粧料ホーカーパットは
粧界唯一信用實力有
ホーカー本舖
堀越商店
より颯然電光の如く發賣
さるる事こなれり
容を貴ぶ紳士淑
女の一大福音
こいふべし

化粧界に於ても
はホーカーパットの發賣により
男女の差別を
完全に撤廢せり
四星霜に亘る專門大家の苦心の結果生れたる女がホーカーパットは在來の水白粉其他の隱し化粧こその選を異にし眞に天性の美を表はすが故に婦人の薄化粧料こしてはもこより男子の隱し化粧料こして他に比類なき理想的のものなり

ホーカーパット
ホーカー乳液
ホーカー白粉
ホーカー美髮液
定價 一瓶卅錢
送料 內地六錢
本舖 東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店
電話神田一四三 一四四 一四五
振替東京一五六

內容を公示して責任を明かにせる ○ミツワ家庭藥

處方明記

ミツワ家庭藥は內容を秘して徒らに萬能を說くが如き賣藥に非ず現代智識階級の要求に應ずる唯一の治病補助機關也

特長

處方を明記し內容を公示す。
製劑精確にして效力一定不變なり
藥品純良にして中毒の危險無し。
容器完全にして變質の虞無し。
內服藥は錠劑にして服用し易し。
價格低廉にして永く保存に耐ふ。

皮膚の損傷に應用すべき家庭常備藥 ○ミツワ撒布藥

紙入 金十錢 大小 金廿錢

處方公開 主要成分 タンノホルム、硼酸、炭酸マグネシウム、酸化亞鉛、澱粉(詳細は說明書にあり)

適應症候 汗疹、手汗、足汗、多汗症、腋臭、表皮剝脫、皮膚擦爛、皮脂漏、疥瘡、蕁麻疹、濕疹

外傷や種々の病症の爲に、皮膚が剝けたり爛れたりした場合、四季に拘はらず、手掌或は足蹠或は腋窩などに汗が多く出て、心地惡く、而も嫌な臭氣を發する症、皮膚から脂肪が出過ぎてそれに塵埃が附いて汚らしい皮脂漏、それが原因となりて出來る疥瘡、其他濕疹、蕁麻疹、汗疹などには、ミツワ撒布藥を用ふるに限る。殊に乳兒に在ては頸や腋窩及陰部の附近が、紅く爛れるとが屢々あるから時々湯で清潔に拭いて本劑を撒布せねばならぬ。

腋臭を治癒せしむべき制臭制汗藥 ○ミツワ腋臭藥

一壜 金參拾錢

處方公開 主要成分 フォルマリン、サリチール酸、タンニン酸、安息香丁幾(詳細は說明書にあり)

適應症狀 腋臭、會陰臭、手汗、足汗、其他汗の多き或は臭き病症

腋臭は青年に最も多く、腋の窩から出る汗が不快な臭氣を放つのである、足汗は足袋や靴下などの爲にむれて分解して惡臭を放ち、それが爲、時には水疱が出來て、痛み或は痒く、足は常に濕氣を帶びて冷たく、凍瘡を起し易い。手汗は神經衰弱や萎黃病の少年に多く、手掌が濕つて衣服や器物を汚し、常に蒼白色を呈して冷たい。是等の腋臭、足汗、手汗にはミツワ腋臭藥を塗るに限る。而して發汗の爲水疱が出來たり、爛れたりした際には、ミツワ撒布藥を用ふるのが好い。

頑癬殊に陰囊癬及白癬に大効ある ○ミツワ頑癬膏

一壺 金貳拾錢

處方公開 主要成分 ベタナフトール、沈降硫黃、ホルマール、酸化亞鉛(詳細は說明書にあり)

適應症候 頑癬、陰囊癬、白癬、疥癬濕疹、其他細菌等の寄生に因つて起る皮膚病。

頑癬の中最も多いのは陰囊癬で、初め陰囊に紅い圓い斑が出來、其の周圍に小さい水疱をつくり、漸々大きく廣がつて、皮膚や陰囊又は股の皮で被はれた輪郭が出來て、甚だ痒いもの。白癬こて頭部に出來るしらくも又顏面に屢々出來るはたけ、其の他ぜにかさなどの類。しつ或はひぜんこ稱へ、疥癬こ謂ふ蟲が寄生して起る皮膚病で指の間、腕、腋窩、腹部、臀部、陰部の附近などに出來て頗る痒いもの。是等の皮膚病に罹つた場合には、ミツワ頑癬膏を塗るに限る。

制痒の効著しく繃帶の要なき糊膏 ○ミツワ制痒膏

一壺 金貳拾錢

處方公開 主要成分 石炭酸、酸化亞鉛、グリセリン、トラガカンタ(詳細は說明書にあり)

適應症候 皮膚瘙痒症、汗疹水蟲、濕疹、蕁麻疹、痒疹、火傷、凍瘡、皮膚皸裂、疥癬、蟲類及び魚類に刺されたる場合

ミツワ制痒膏は瘙痒を止めるのが目的であつて丘疹や水疱又は膿疱が出來、ジク／＼濕つて痒くてたまらぬ濕疹、肛門や陰部の皮膚に瘙痒を感ずる皮膚瘙痒症、手の指や足の趾の間に小さな水疱が出來て、瘙痒の著るしい水蟲、其の他蕁麻疹、火傷、凍瘡、皮膚皸裂、汗疹、蟲類及び魚類に刺された場合には本劑を塗るに限る。本劑は普通の膏藥こ違ひ清潔で粘著かず、繃帶する要が無く、至極便利で、而も奏効確實の良劑である。

家庭治療法(定價五拾錢)但郵券拾五錢を郵券にて拂込あれば送呈す

痤瘡を治癒し毛瘡白癬に卓効ある ○ミツワ痤瘡膏

一壺 金二十錢

處方公開 主要成分 レゾルチン、チゲノール、沈降硫黃、精製カンフル(詳細は說明書にあり)

適應症候 痤瘡、皮脂漏、酒皶鼻、毛瘡、白癬、疥癬、粃糠疹、雀斑等

妙齢の男女の顏に、著しく出來、針先から小豆位の大きさの丘疹で、其の尖頭に黃色い膿をもち、其周圍は紅く腫れ、膿が出るこ小さな痂皮が出來、其跡に黑い色素が遺り、容貌を極めて醜くする痤瘡、皮膚が脂ぎつて膩な光澤を帶び、幾度拭いても復忽ち元のやうになり、其に塵埃が附いて汚らしい皮脂漏。此等皮膚病にはミツワ痤瘡膏を塗るに限る。又痤瘡などを豫防するには、ミツワ石鹼こ芳香健膚藥のミツワ雪の華こを用ひねばならぬ。

火傷表皮剝脫擦過傷に適用すべき ○ミツワ泥膏

一壺 金十錢

處方公開 主要成分 酸化亞鉛(詳細は說明書にあり)

適應症候 表皮剝脫、擦過傷、火傷凍瘡皮膚皸裂、皮膚潰瘍、毛瘡、漆瘡、蕁麻疹、濕疹、皮膚病

ミツワ泥膏を創面に塗るこ微細な被膜が出來し、外から來る刺戟を防ぎ、創面を乾かし、組織を緊める、それ故本劑を表皮剝脫や擦過傷又火傷に塗れば、痛みも止まり、跡方も無く治る其の他毛瘡、蕁麻疹、漆瘡、濕疹等に良効がある。

痔疾のあらゆる種類に卓効を奏する ○ミツワ痔坐藥

六箇金四拾錢

處方公開 主要成分 鹽酸コカイン、タンノホルム、イヒチオール(詳細は說明書にあり)

適應症候 痔核、痔瘻、肛門裂傷、脫肛、肛門內に瘙痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合

痔核卽ち疣痔こは肛門の內或は外に小豆位から鷄卵程の大きさの結節が出來て、多少痛み時々出血するもの。痔瘻卽ち穴痔こは肛門の內外に孔が出來て膿の出るもの、肛門裂傷卽ち裂痔こは肛門の粘膜が裂けて劇しく痛み血の出るもの、是等にはミツワ緩下錠で便通を適宜し、ミツワ痔坐藥を用ふるに限る。

ミツワ家庭藥の種類と定價(內地以外は郵稅運賃を加ふ)

品名	數量・定價
ミツワ健胃錠	三十錠 拾錢、百錠 貳拾錢、三百錠 五拾錢
ミツワ消化錠	三十錠 拾五錢、百廿錠 五拾錢、三百六十錠 壹圓卅錢
ミツワ制酸錠	百五十錠 貳拾錢
ミツワ緩下錠	四十錠 拾錢、百廿錠 貳拾錢、三百六十錠 五拾錢
ミツワ止瀉錠	廿五錠 貳拾錢、六十錠 四拾錢
ミツワ解痺錠	三十錠 貳拾錢、七十錠 四拾錢
ミツワ驅蟲錠	廿五錠 貳拾錢、六十錠 四拾錢
ミツワ清涼劑	一盒 拾錢、一壜 參拾錢
ミツワ解熱錠	三十錠 [illegible]、百錠 七拾錢、二百錠 [illegible]
ミツワ袪痰錠	三十錠 拾五錢、百錠 四拾錢
ミツワ鎭咳錠	百錠 [illegible]
ミツワ結核錠	百錠 貳圓
ミツワ人參錠	百錠 五拾錢、五百錠 貳圓
ミツワ漢方人參錠	百錠 七拾錢、五百錠 參圓
ミツワ婦人湯	八十錠 五拾錢
ミツワ婦人虫藥	六個 五拾錢
ミツワ鎭靜錠	百錠 [illegible]
ミツワ治淋劑	カプセル百個 [illegible]
ミツワ淋疾洗滌液	洗滌器附一壜 五拾錢
ミツワ點眼液	點眼器附一壜 拾五錢
ミツワ鼻病液	一壜 參拾錢
ミツワ齒痛液	一壜 貳拾錢
ミツワ含嗽錠	百五十錠 參拾錢
ミツワ硼酸錠	百五十錠 [illegible]
ミツワ鎭痛液	一壜 四拾錢
ミツワ殺蟲液	一壜 貳拾錢
ミツワ養毛液	一壜 五拾錢
ミツワ腋臭劑	一壜 參拾錢
ミツワ撒布劑	一盒 拾錢、大一盒 貳拾錢
ミツワ泥膏	一壺 拾錢
ミツワ制痒膏	一壺 貳拾錢
ミツワ痤瘡膏	一壺 貳拾錢
ミツワ頑癬膏	一壺 貳拾錢
ミツワ凍瘡膏	一壺 貳拾錢
ミツワ痔坐藥	六個 四拾錢

發賣品目錄御申越次第呈 ミツワ石鹼本舖 東京橘町 丸見屋商店

大阪商船汽船出帆

(仁川出帆)
大阪行 △海和丸 七月 日正午出
大連・天津行 △潮州丸 七月 日正午出
郡山・大阪行 △安東丸 七月 日正午出

(元山出帆)
淸津行 須磨丸 七月 日後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 宮島丸 七月 日後九時出

(大連出帆)
上海、基隆、打狗行 湖北丸 七月廿九日後六時出

內地各港出帆主要航路
歐洲行 一年四回 北米行 毎月一回
南米行 一年四回 孟買行 毎月二回
濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回

御注意 外國航路の乘船[illegible]連絡切符發賣[illegible]△印は[illegible]

大阪商船株式會社仁川支店 電話二二番 二一〇番 五五〇番
切符發賣所 京城 內國通運會社 [illegible] 仁川 [illegible]

贊化病院 京城府[illegible]町一丁目 電話二四〇番
內科 小兒科 入院隨意
毎日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治
金澤醫學士 打田義芳

大阪市 三休橋 古圓呈進 りん病 はり い毒 ●淋病藥主藥は治淋藥とし梅毒藥主藥は驅梅內服藥と醫學上最有效と確定し歐米醫科大學大病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證する若し前述の證言に違へる事を發見せる時は 分析料 百圓進呈
●あらゆる治療をおすも効なき患者は是非一度來談あれ
大阪 有田 にせ物あり 藥を買取おれ
京城南大門外停車場通 有田ドラッグ滿鮮本部 京城黃金町三丁目電車通 有田ドラッグ
龍山陳兵場前、釜山大廳町二丁目、元山本町三丁目、平壤櫻町十二番地、仁川宮町二丁目、大連浪速町 有田ドラッグ支店
朝鮮のにせ物 京城、龍山、仁川等各地ににせドラッグあり購入者は名に紛れざる様御注意を乞ふ
調合薬は他薬店に販賣を許さず(全國の都市に支店あり)
大阪心齋橋筋本町 東京日本橋通四 有田ドラッグ